

平成28年度版 株式会社ダスキン 健康白書

ダスキン健康保険組合
平成29年6月

～ 目次 ～

はじめに ～ダスキンが目指す健康経営～

1. まとめ

- 1-1 ダスキン健保と各社の状況
- 1-2 生活習慣病リスク分布

2. 自社の健康度把握

- 2-1 健康通信簿

3. ダスキン健保の全体状況

- 3-1 医療費・1人当たり医療費
- 3-2 疾患別医療費
- 3-3 健診実施率・保健指導実施率

4. 生活習慣病対策

- 4-1 生活習慣病リスク別未受診状況
- 4-2 喫煙率の経年推移

5. メンタルヘルス不調の改善

- 5-1 メンタル系疾患の受診率
- 5-2 メンタル系疾患受診→傷病手当→ 死亡/退職 の状況

6. がんについて

- 6-1 がん検診実施率
- 6-2 新生物治療者数

7. 健康増進活動

- 7-1 運動の経年推移

別紙. 健康リスク比較表（平成28年度（確定版））

※本資料で使用しているグループ名は組織規程に基づく名称とは異なります。
（レントオールグループ、H&B・USグループ、ライフケアグループ等）
※グループはH29/4/1時点の組織で表示しています。

健康経営優良法人(ホワイト500)に認定

2017年2月21日、
経済産業省主催
健康経営優良法人2017～ホワイト500～
に認定されました。



経済産業省が日本健康会議と共同で、上場企業に限らず大規模法人のうち保険者と連携して優良な健康経営を実践している法人について、**2020年までに500社**を「健康経営優良法人(ホワイト500)」として認定するもの。当社はこの制度がスタートした**初年度での認定**となります。

ダスキンが目指す健康経営(ダスキン健康宣言)

社員の健康維持・増進への取り組み

1. 生活習慣病の重症化予防

定期健康診断の健診結果に基づく重症化予防の受診勧奨を、産業保健スタッフが行うとともに、生活習慣の改善・維持が図れるよう支援します。

2. がん検診の受診促進

早期発見・早期治療が有効ながんに対して、がん検診の受診を促進します。

3. メンタルヘルスへの取組

セルフケア意識を高めるとともに、周りの働きさんが“めい・あい・へるぷ・ゆー”の気持ちで支援します。

4. 健康意識(ヘルスリテラシー)の向上

ICTを活用した、個人健康ポータルサイトを通じて、健康で心豊かな生活が送れるよう健康情報を発信して、ヘルスリテラシーを高めます。

5. 「健康白書」の公表

事業所の働きさんの健康推移と、各種取り組みの成果を数値的に分析し、目標値の進捗状況やデータヘルス計画に基づく結果等を毎年度公表いたします。

1.まとめ

1-1. ダスキン健保と各社の状況

【ダスキン健保の状況】

被保険者の医療費、1人当たり医療費とも過去3年間で最も高く年々増加しています。疾病別でみると「循環器系の疾患」が最も高く、次いで「新生物」、「内分泌・代謝系の疾患」の順となっています。**特定健診受診率**は定期健診は高い割合で推移していますが、ファミリー健診（配偶者・家族）は年々受診率は増加しているものの、約半数の受診にとどまっています。

生活習慣病における有所見率も一定数おり、各ハイリスク者も糖尿病3.3%、高血圧症3.3%、脂質異常症3.9%と一定数発生しています。**喫煙率**は全体ではほぼ横ばいで推移していますが、男女とも全国平均より高く、禁煙に取り組むことが必要です。

メンタルヘルス系の疾患も一定数おり、新規発症者が4割以上を占めています。**がん検診での有所見率**が高いもので7~8%は有所見者となり、がん受診者のうち約2割の方が新規発症していることから、早期発見のため定期的にがん検診を受けることが必要です。**健康増進活動**は週2回以上の運動をしている方、歩行などの身体活動を毎日行っている方も年々増加し、健康への意識が高くなっていることがわかります。

【株式会社ダスキンの状況】

1人当たり医療費は平均より高く、疾病別でみると「循環器系疾患」の割合が高いです。定期健診、ファミリー健診とも健保計より高い受診率です。生活習慣病における発症率、重症化・合併症発症率とも高く、糖尿病、脂質異常症のハイリスク者発生率が高いにもかかわらず、医療機関への未受診者が多いです。肥満率は平均より高く、喫煙率は低いです。健康増進活動はいずれも健保計より低いです。がん検診では大腸がん、乳がん、子宮がんで有所見率が高いです。

【課題】①生活習慣病における発症率、重症化・合併率発症率が高く、重症化予防が必要

②肥満率が高く、健康増進活動への取組が低い

③がん検診の有所見率が高い

【課題解消に向けた施策】

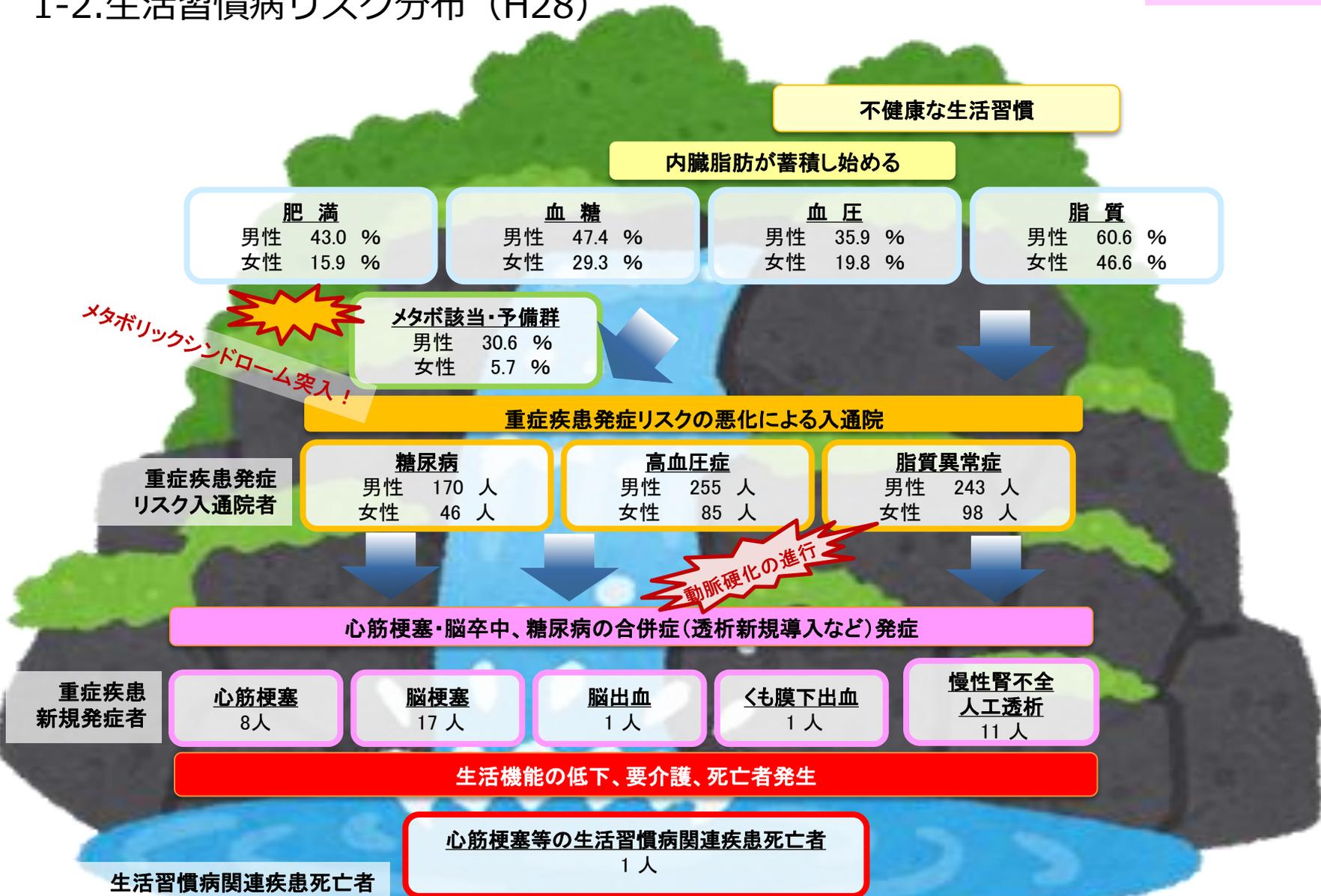
①生活習慣病対策（健康支援プログラムの活用（P.16参照））

②健康増進活動への取組（健保組合主催のKenCoMイベント活用）

③がん検診の受診促進と有所見者への受診勧奨

1.まとめ

1-2.生活習慣病リスク分布 (H28)



2.自社の健康度把握

2-1-1.健康通信簿

平成28年度の 株式会社ダスキン の健康に関する現状は以下のとおりです

金額、割合、順位は小さい方が健康な状態です。

1	1人当たり医療費	182,202円	23社中 20位	(ダスキン健保平均 177,247円)
2	生活習慣病における発症率	23.7%	23社中 16位	(ダスキン健保平均 22.5%)
3	生活習慣病における重症化・合併症発症率	3.9%	23社中 16位	(ダスキン健保平均 3.6%)
4	ハイリスク者発生率(糖尿病)	4.5%	23社中 22位	(ダスキン健保平均 3.3%)
5	ハイリスク者発生率(高血圧症)	3.3%	23社中 15位	(ダスキン健保平均 3.3%)
6	ハイリスク者発生率(脂質異常症)	4.1%	23社中 17位	(ダスキン健保平均 3.9%)
7	肥満率	33.1%	23社中 21位	(ダスキン健保平均 28.9%)
8	喫煙率	30.1%	23社中 8位	(ダスキン健保平均 33.1%)

被保険者数	2,344 人	平成28年度 ^{※1}
	2,650 人	平成29年3月末 ^{※2}

注記：適用事業所のうち人員5名以下の事業所（ダスキン健康保険組合、ダスキン愛の輪基金）を除く23社を対象としています。
 ※1：平成28年度（H28/4/1～H29/3/31）を通じて在籍した被保険者数。本健康白書ではこの人数を対象として集計しています。
 ※2：平成29年3月末在籍の被保険者数。

2.自社の健康度把握

2-1-2.健康通信簿

平成28年度の グループ別の健康に関する現状は以下のとおりです

■ 下位3位
■ 上位3位

金額、割合、順位は小さい方が健康な状態です。

グループ別 健康通信簿	H28年度 被保険者 数 ^{※1}	1人当たり医療費		生活習慣病に おける発症率		生活習慣病に おける 重症化・合併症 発症率		ハイリスク者 発生率 (糖尿病)		ハイリスク者 発生率 (高血圧症)		ハイリスク者 発生率 (脂質異常症)		肥満率		喫煙率	
		医療費	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
ダスキン	2,344	182,202		23.7%		3.9%		4.5%		3.3%		4.1%		33.1%		30.1%	
クリーンケア グループ	1,177	169,939	5	23.4%	4	3.3%	3	4.0%	4	3.4%	5	4.5%	5	30.6%	3	29.8%	4
生産グループ	257	202,055	6	25.3%	5	4.3%	5	7.4%	6	2.3%	1	5.1%	6	28.0%	2	30.1%	5
フードグループ	378	155,928	4	20.6%	3	4.2%	4	4.5%	5	3.2%	4	4.0%	4	41.3%	7	37.9%	6
レントオール グループ	107	89,261	2	15.9%	2	0.9%	2	2.8%	2	4.7%	6	9.3%	7	35.5%	5	44.9%	7
H&B・US グループ	33	79,058	1	9.1%	1	0.0%	1	0.0%	1	3.0%	3	0.0%	1	27.3%	1	12.1%	1
ライフケア グループ	38	150,837	3	39.5%	7	13.2%	7	8.1%	7	10.8%	7	0.0%	1	37.8%	6	18.9%	2
本社グループ	333	276,859	7	29.1%	6	5.4%	6	4.0%	3	2.8%	2	1.8%	3	35.3%	4	21.1%	3

※本資料で使用しているグループ名は組織規程に基づく名称とは異なります。(レントオールグループ、H&B・USグループ、ライフケアグループ等)

※1：H29/4/1時点のグループごとの被保険者数。本健康白書のグループ別ではこの人数を対象として本集計しています。

2.自社の健康度把握

2-1-3.健康通信簿

平成28年度の グループ別の健康に関する現状は以下のとおりです

■ 下位3位
■ 上位3位

金額、割合、順位は小さい方が健康な状態です。

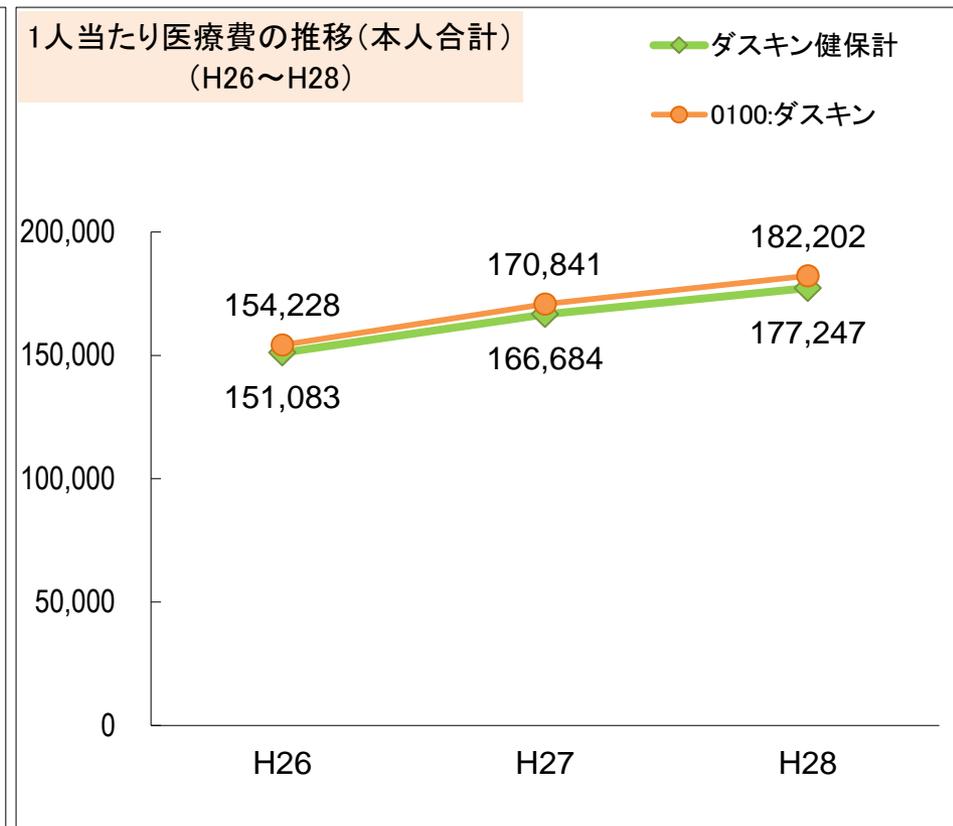
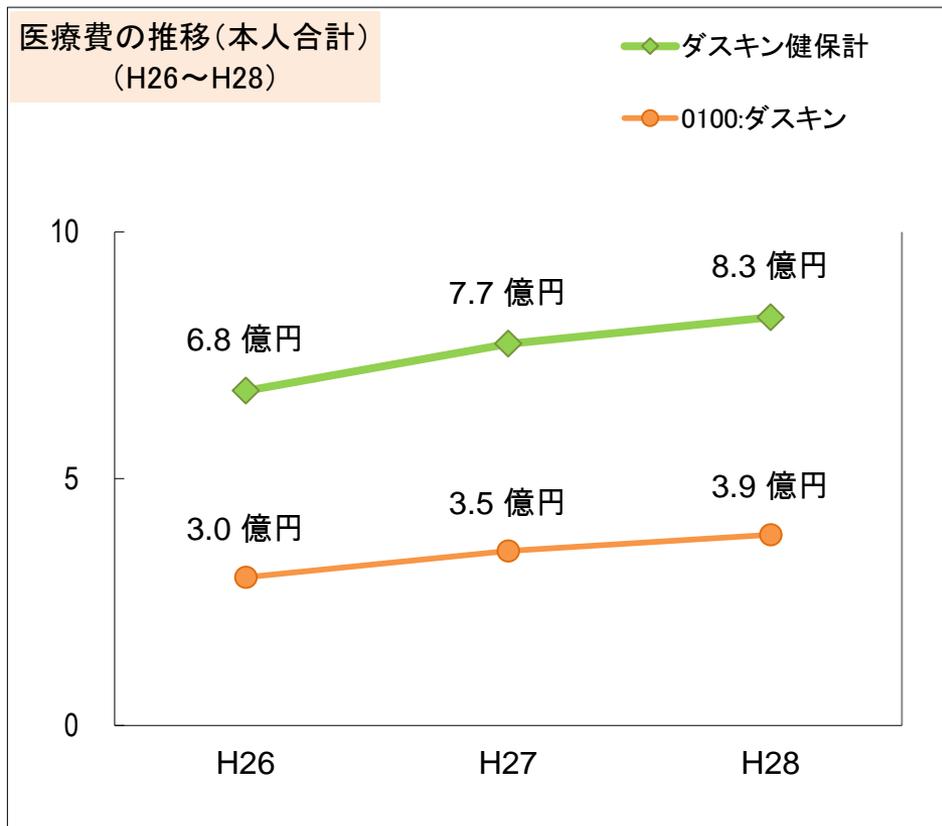
グループ別健康通信簿		H28年度 被保険者 数 ^{※1}	1人当たり医療費		生活習慣病に おける発症率		生活習慣病に おける重症化・ 合併症発症率		ハイリスク者 発生率 (糖尿病)		ハイリスク者 発生率 (高血圧症)		ハイリスク者 発生率 (脂質異常症)		肥満率		喫煙率	
			医療費	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
ダスキン		2,344	182,202		23.7%		3.9%		4.5%		3.3%		4.1%		33.1%		30.1%	
クリーンケア グループ	本部	486	158,710	9	25.5%	10	4.3%	10	3.3%	7	4.4%	12	4.4%	9	31.2%	7	27.7%	4
	地域	334	172,115	10	23.1%	7	4.2%	9	6.1%	11	4.6%	13	6.1%	10	41.6%	12	31.5%	8
	直営 支店	357	183,723	11	20.7%	5	1.1%	6	3.1%	6	0.9%	3	3.1%	7	19.3%	1	30.9%	7
生産グループ	本部	60	249,863	14	25.0%	9	3.3%	8	8.5%	15	0.0%	1	1.7%	4	29.5%	5	30.5%	6
	支部	15	43,895	1	6.7%	2	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	1	33.3%	9	46.7%	14
	工場	182	199,569	12	26.9%	12	4.9%	11	7.7%	12	3.3%	8	6.6%	11	27.1%	3	28.6%	5
フードグループ	本部	169	203,271	13	29.6%	14	5.3%	12	4.8%	10	4.2%	9	3.6%	8	48.5%	13	39.3%	10
	支部	86	143,357	7	23.3%	8	7.0%	14	8.2%	14	2.4%	4	7.1%	12	52.3%	14	41.2%	11
	直営店	123	94,377	5	6.5%	1	0.8%	5	1.6%	4	2.5%	5	2.5%	6	23.6%	2	33.6%	9
レントオール グループ	本部	23	116,884	6	26.1%	11	0.0%	1	4.3%	9	4.3%	11	8.7%	14	30.4%	6	43.5%	13
	支部	14	82,352	4	21.4%	6	0.0%	1	0.0%	1	7.1%	14	7.1%	13	57.1%	15	64.3%	15
	直営店	70	79,890	3	11.4%	4	1.4%	7	2.9%	5	4.3%	10	10.0%	15	32.9%	8	41.4%	12
H&B・US グループ	事業部	33	79,058	2	9.1%	3	0.0%	1	0.0%	1	3.0%	7	0.0%	1	27.3%	4	12.1%	1
ライフケア グループ	本部	38	150,837	8	39.5%	15	13.2%	15	8.1%	13	10.8%	15	0.0%	1	37.8%	11	18.9%	2
本社グループ	本部	333	276,859	15	29.1%	13	5.4%	13	4.0%	8	2.8%	6	1.8%	5	35.3%	10	21.1%	3

※本資料で使用しているグループ名は組織規程に基づく名称とは異なります。(レントオールグループ、H&B・USグループ、ライフケアグループ等)

※1：H29/4/1時点のグループごとの被保険者数。本健康白書のグループ別ではこの人数を対象として本集計しています。

3.ダスキン健保の全体状況

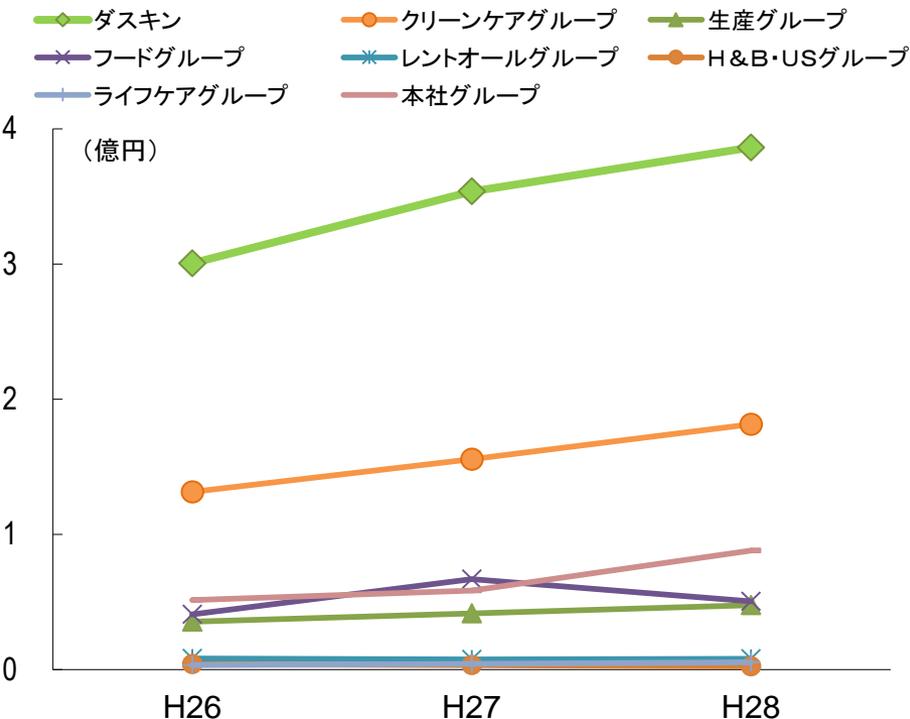
3-1-1.医療費、1人当たり医療費（H26～H28）



3.ダスキンの全体状況

3-1-2.医療費、1人当たり医療費の推移 (H26~H28)

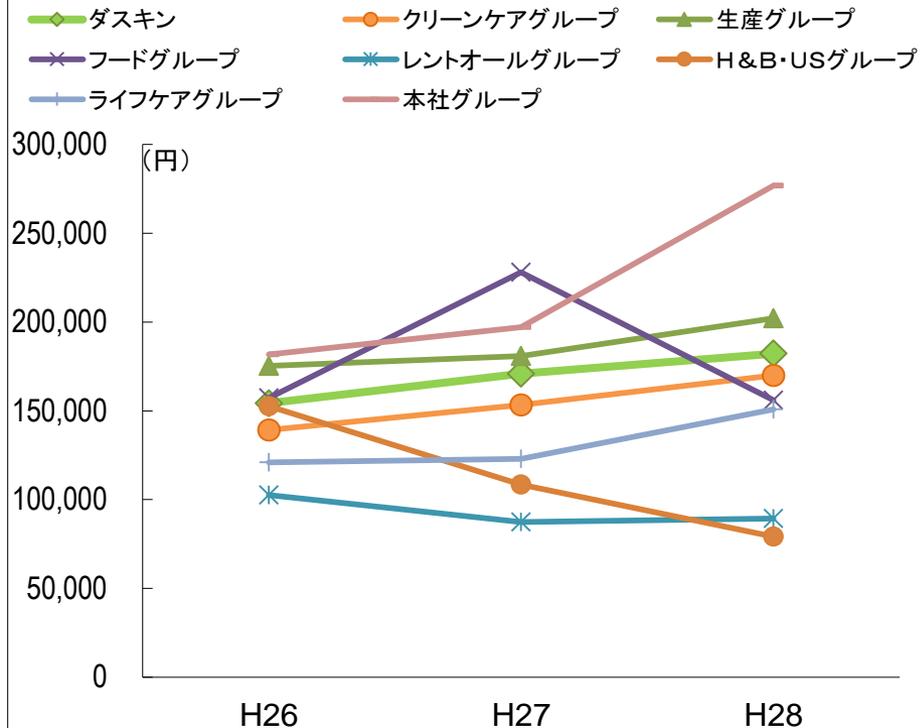
医療費の推移(本人合計)
(H26~H28)



医療費

グループ名	H26	H27	H28
ダスキン	3.0億円	3.5億円	3.9億円
クリーンケアグループ	1.3億円	1.6億円	1.8億円
生産グループ	0.4億円	0.4億円	0.5億円
フードグループ	0.4億円	0.7億円	0.5億円
レントオールグループ	0.1億円	0.1億円	0.1億円
H&B・USグループ	0.04億円	0.03億円	0.02億円
ライフケアグループ	0.03億円	0.04億円	0.05億円
本社グループ	0.5億円	0.6億円	0.9億円

1人当たり医療費の推移(・本人合計)
(H26~H28)



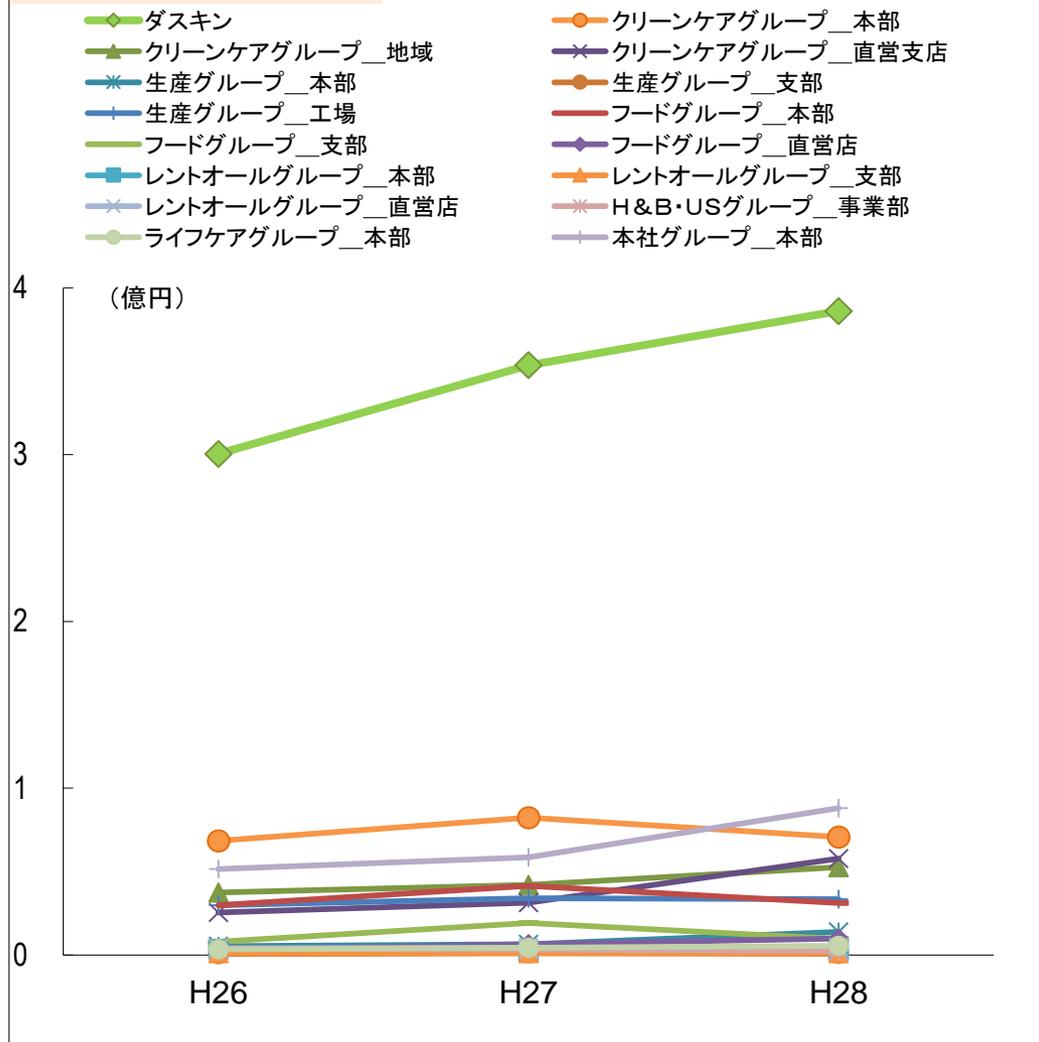
1人当たり医療費

グループ名	H26	H27	H28
ダスキン	154,228	170,841	182,202
クリーンケアグループ	139,187	153,399	169,939
生産グループ	175,278	180,747	202,055
フードグループ	157,302	228,004	155,928
レントオールグループ	102,462	87,281	89,261
H&B・USグループ	152,533	108,449	79,058
ライフケアグループ	121,029	123,011	150,837
本社グループ	181,662	197,104	276,859

3.ダスキン健保の全体状況

3-1-3-1.医療費の推移 (H26~H28)

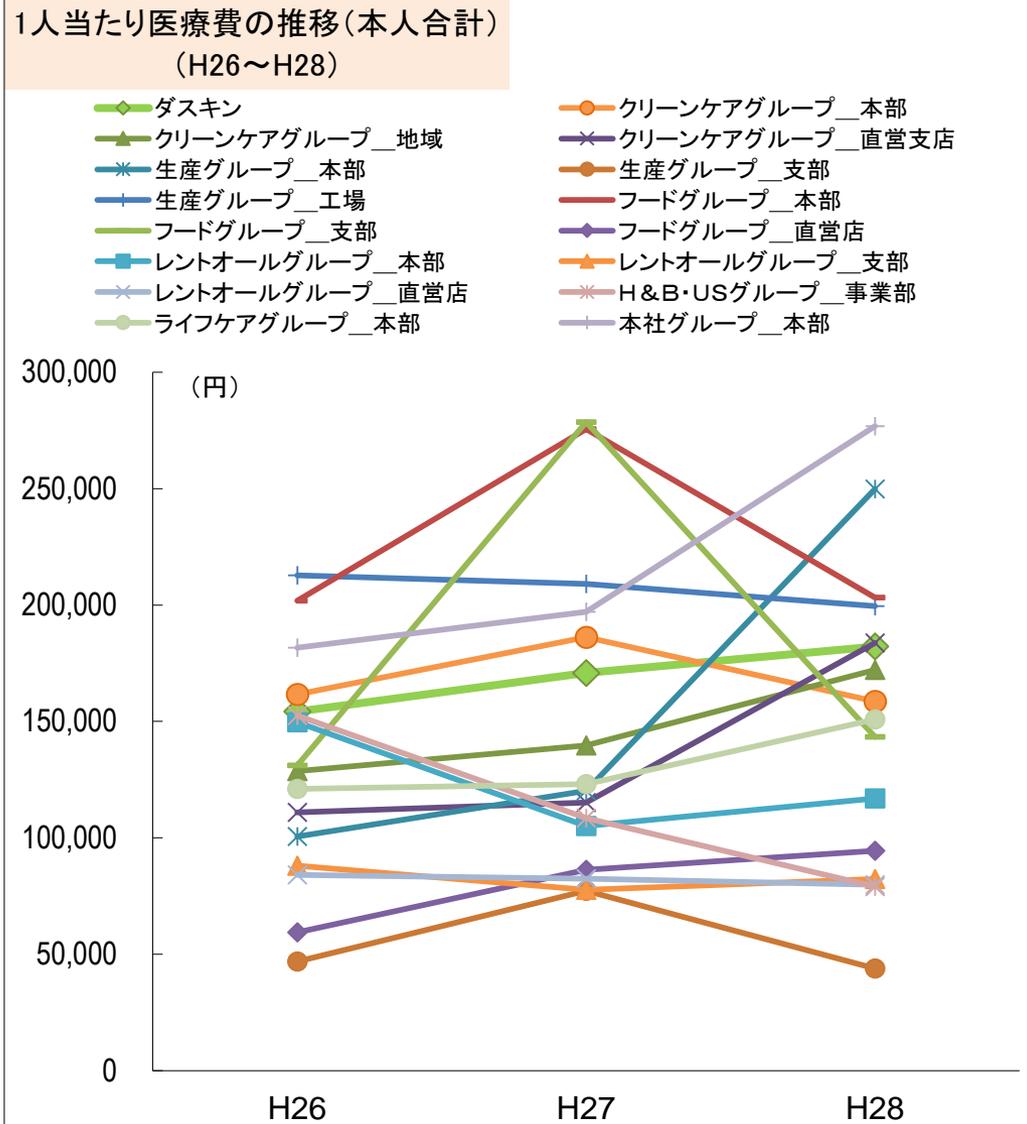
医療費の推移(本人合計)
(H26~H28)



医療費の推移

グループ名	H26	H27	H28
ダスキン	3.0億円	3.5億円	3.9億円
クリーンケアグループ_本部	0.7億円	0.8億円	0.7億円
クリーンケアグループ_地域	0.4億円	0.4億円	0.5億円
クリーンケアグループ_直営支店	0.3億円	0.3億円	0.6億円
生産グループ_本部	0.1億円	0.1億円	0.1億円
生産グループ_支部	0.005億円	0.010億円	0.006億円
生産グループ_工場	0.3億円	0.3億円	0.3億円
フードグループ_本部	0.3億円	0.4億円	0.3億円
フードグループ_支部	0.1億円	0.2億円	0.1億円
フードグループ_直営店	0.03億円	0.06億円	0.10億円
レントオールグループ_本部	0.03億円	0.02億円	0.03億円
レントオールグループ_支部	0.01億円	0.01億円	0.01億円
レントオールグループ_直営店	0.04億円	0.04億円	0.04億円
H&B・USグループ_事業部	0.04億円	0.03億円	0.02億円
ライフケアグループ_本部	0.03億円	0.04億円	0.05億円
本社グループ_本部	0.5億円	0.6億円	0.9億円

3.ダスキン健保の全体状況 3-1-3-2.1人当たり医療費の推移 (H26~H28)



1人当たり医療費 (円)

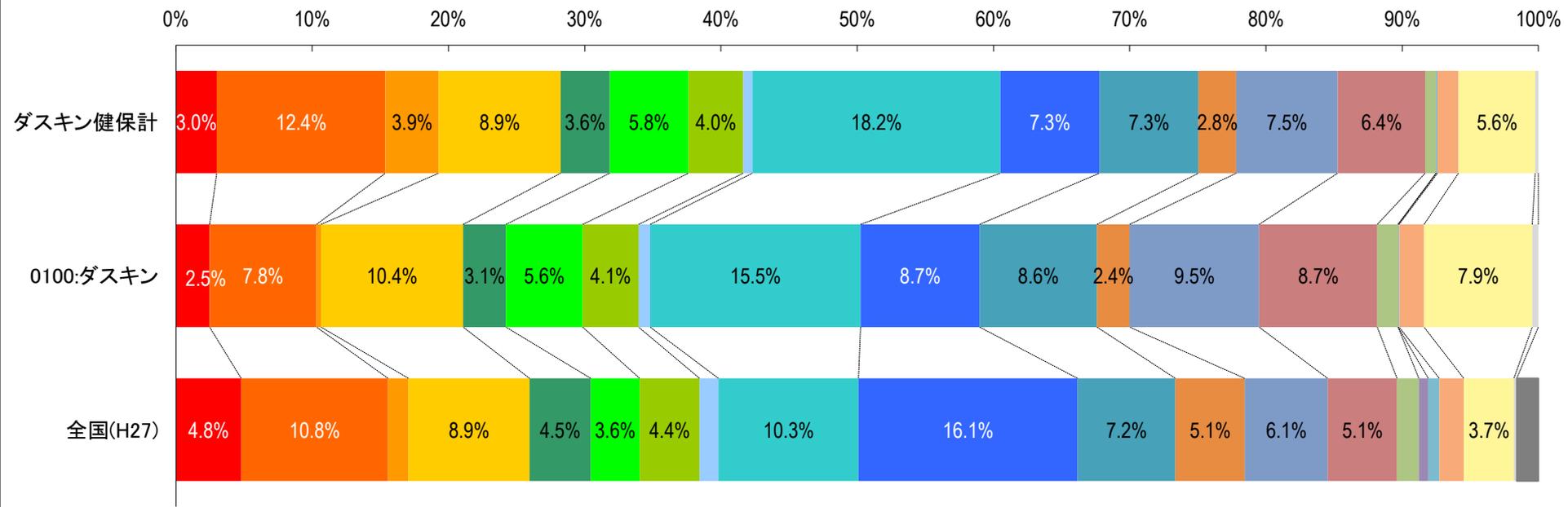
グループ名	H26	H27	H28
ダスキン	154,228	170,841	182,202
クリーンケアグループ__本部	161,618	186,257	158,710
クリーンケアグループ__地域	128,701	139,693	172,115
クリーンケアグループ__直営支店	110,982	115,121	183,723
生産グループ__本部	100,595	120,217	249,863
生産グループ__支部	46,821	77,242	43,895
生産グループ__工場	212,726	209,055	199,569
フードグループ__本部	201,874	275,606	203,271
フードグループ__支部	131,048	278,591	143,357
フードグループ__直営店	59,355	86,258	94,377
レントオールグループ__本部	149,682	105,047	116,884
レントオールグループ__支部	88,079	77,676	82,352
レントオールグループ__直営店	84,031	82,507	79,890
H&B・USグループ__事業部	152,533	108,449	79,058
ライフケアグループ__本部	121,029	123,011	150,837
本社グループ__本部	181,662	197,104	276,859

3.ダスキン健保の全体状況

3-2-1.疾病別医療費構成比（医科・H28）

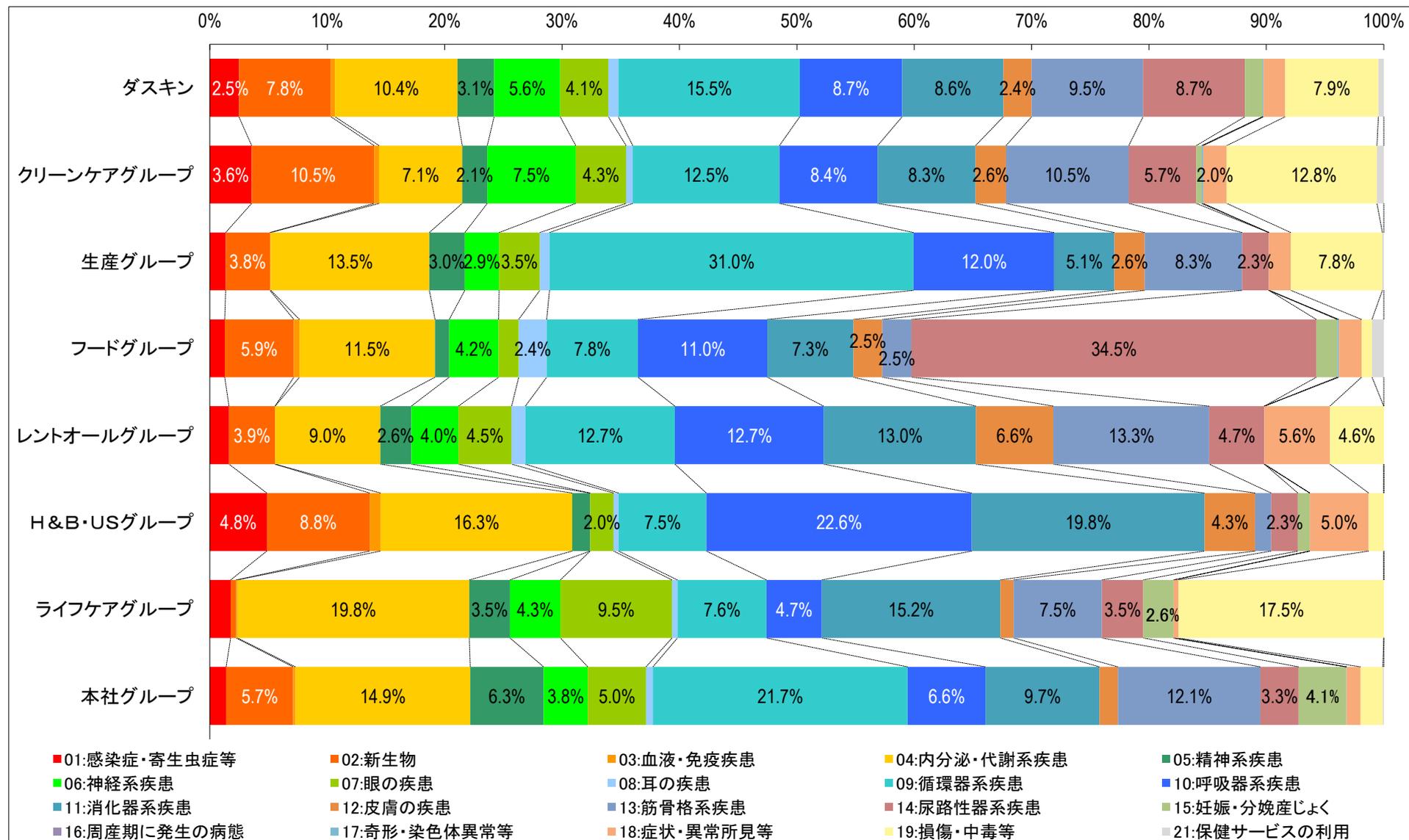
全体・事業所
本人

疾病別医療費構成比(医科・本人)
(H28)



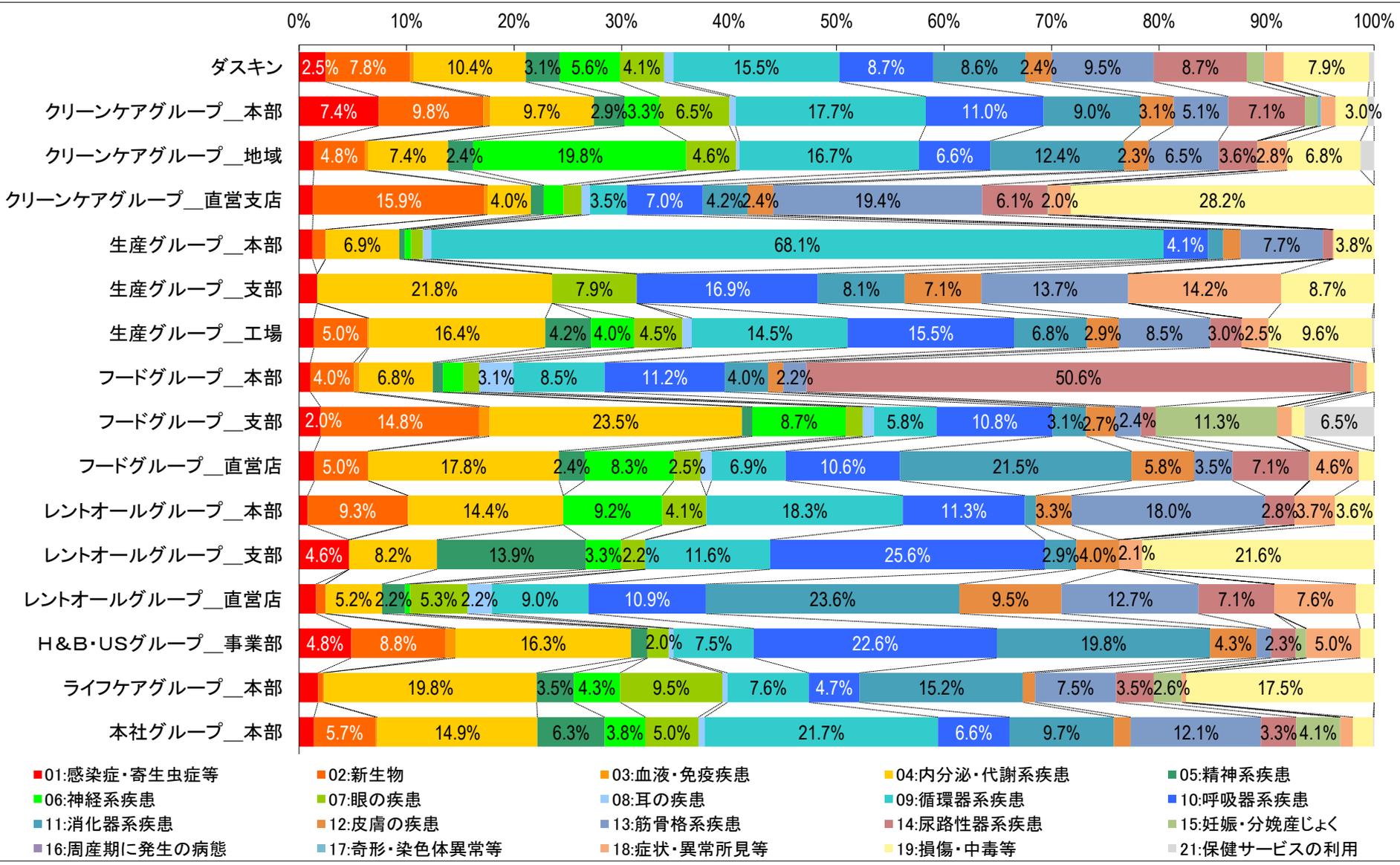
- 01:感染症・寄生虫症等
- 02:新生物
- 03:血液・免疫疾患
- 04:内分泌・代謝系疾患
- 05:精神系疾患
- 06:神経系疾患
- 07:眼の疾患
- 08:耳の疾患
- 09:循環器系疾患
- 10:呼吸器系疾患
- 11:消化器系疾患
- 12:皮膚の疾患
- 13:筋骨格系疾患
- 14:尿路性器系疾患
- 15:妊娠・分娩産じょく
- 16:周産期に発生の病態
- 17:奇形・染色体異常等
- 18:症状・異常所見等
- 19:損傷・中毒等
- 21:保健サービスの利用
- 99:その他

3.ダスキン健保の全体状況 3-2-2.疾病別医療費構成比（医科・H28）



3.ダスキン健保の全体状況

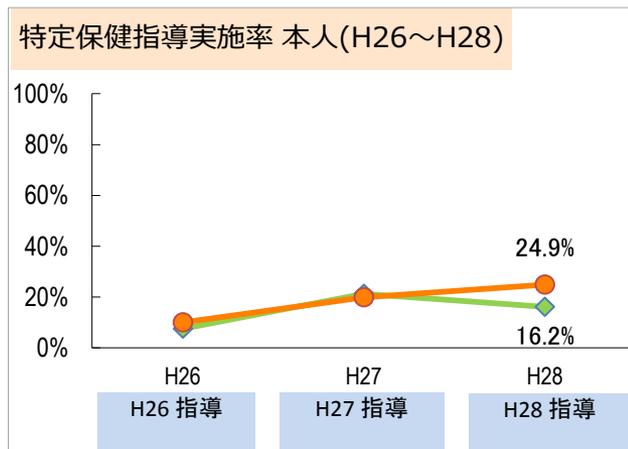
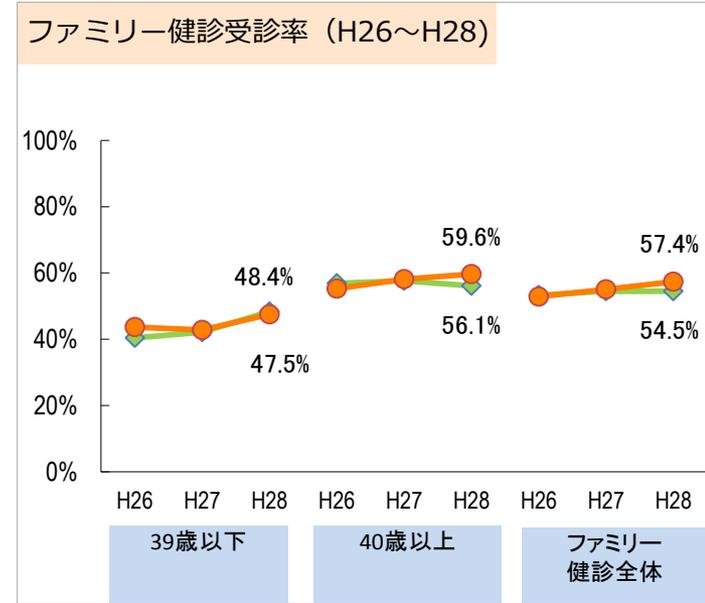
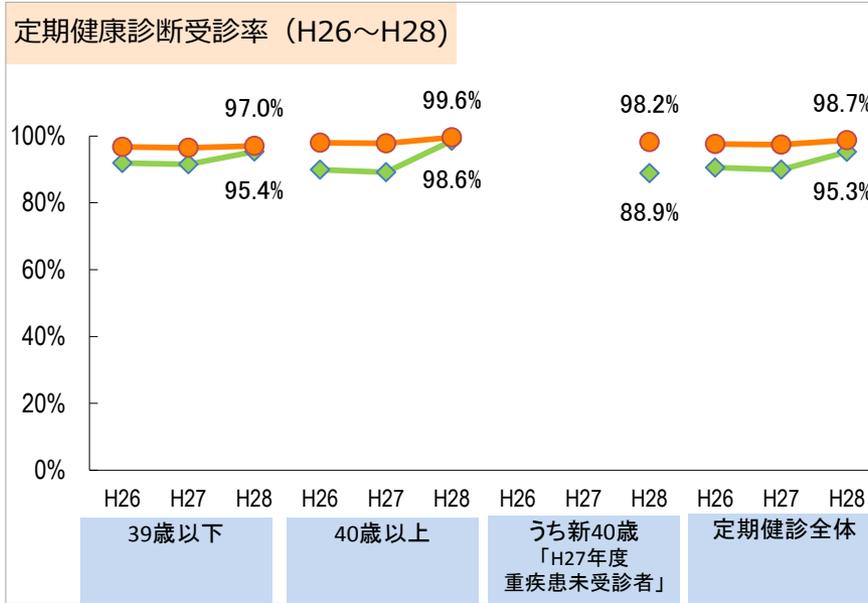
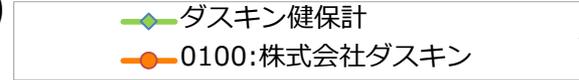
3-2-3.疾病別医療費構成比 (医科・H28)



3.ダスキン健保の全体状況

3-3-1.健診実施率・特定保健指導実施率（H26～H28）

健診実施率、特定保健指導状況は以下のとおり（H26～H28）



(人)

H28実績	ダスキン健保計		0100:ダスキン	
	対象者数	実施者数	対象者数	実施者数
定期健康診断	5,248	4,999	2,344	2,314
ファミリー健診	1,289	702	751	431
特定保健指導	582	94	338	84

※平成28年度（H28/4/1～H29/3/31）を通じて在籍した被保険者・被扶養者を対象としています

※特定保健指導実施率は、特定保健指導対象者（積極的支援、動機付け支援該当）のうち、初回面談を実施した方の割合を算出しています。

3.ダスキン健保の全体状況

3-3-2.健診実施率、特定保健指導実施率（H28）

■ 下位3位
■ 上位3位

H28	定期健診(本人)				ファミリー健診 配偶者・家族(任意継続者)			保健指導 実施率
	39歳以下	40歳以上	新40歳 『H27年度 重疾患 未受診者』	定期健診 全体	39歳以下	40歳以上	ファミリー健診 全体	被保険者 (本人)
ダスキン	97.0%	99.6%	98.2%	98.7%	47.5%	59.6%	57.4%	24.9%
クリーンケア グループ	95.8%	100.0%	98.3%	98.6%	47.0%	62.2%	59.4%	23.8%
生産グループ	100.0%	99.4%	100.0%	99.6%	50.0%	52.7%	52.4%	28.0%
フードグループ	98.4%	100.0%	98.5%	99.2%	47.2%	56.6%	54.1%	28.8%
レントオール グループ	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	33.3%	52.2%	46.9%	20.0%
H&B・USグループ	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%	42.9%	44.4%	0.0%
ライフケア グループ	100.0%	94.7%	100.0%	97.4%	100.0%	71.4%	80.0%	50.0%
本社グループ	96.7%	98.8%	96.8%	98.2%	46.7%	60.5%	59.0%	23.6%

3.ダスキン健保の全体状況

3-3-3.健診実施率、特定保健指導実施率（H28）

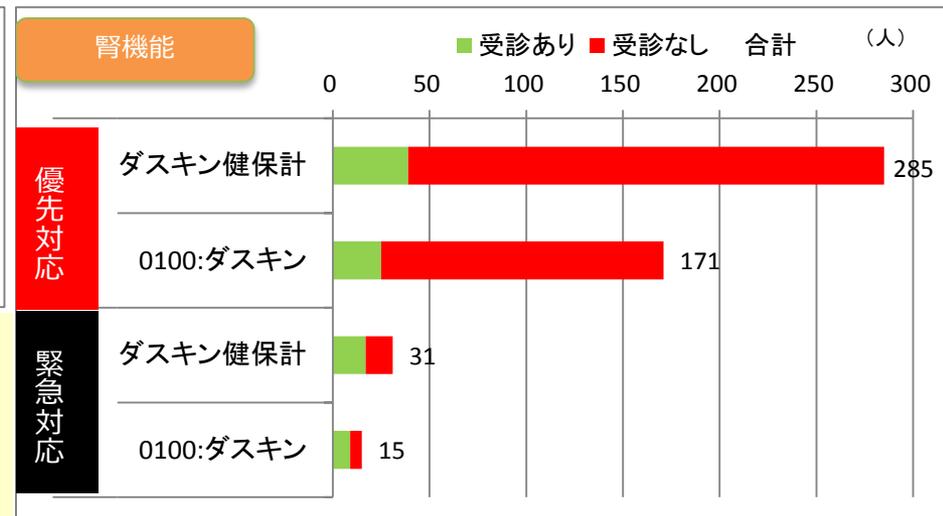
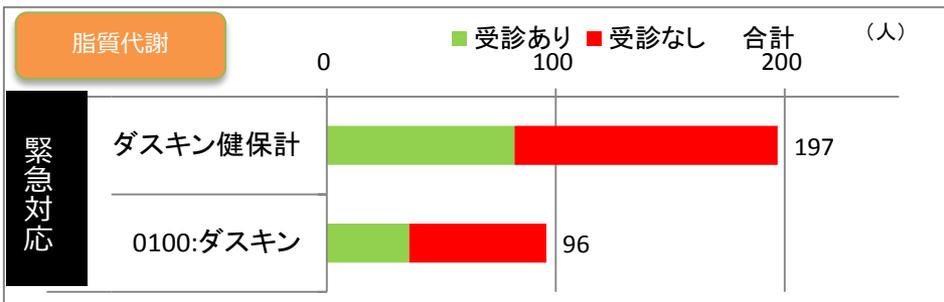
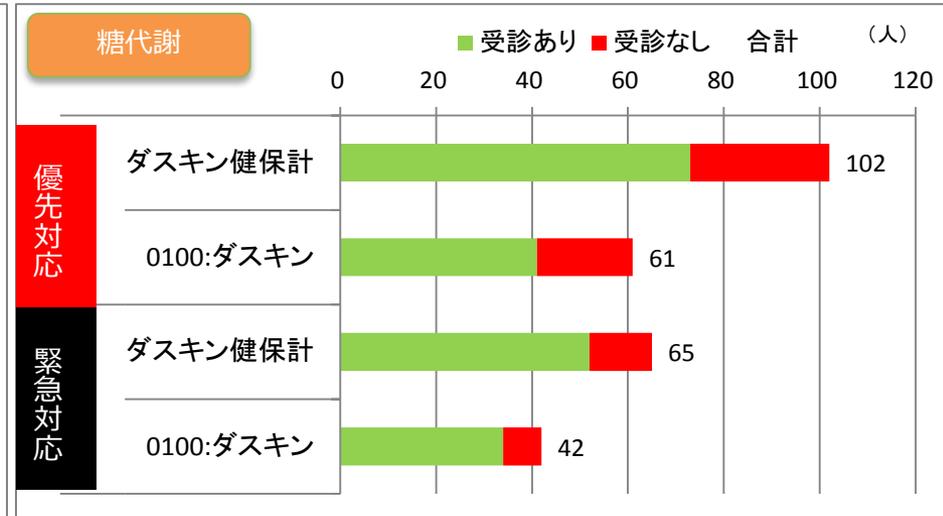
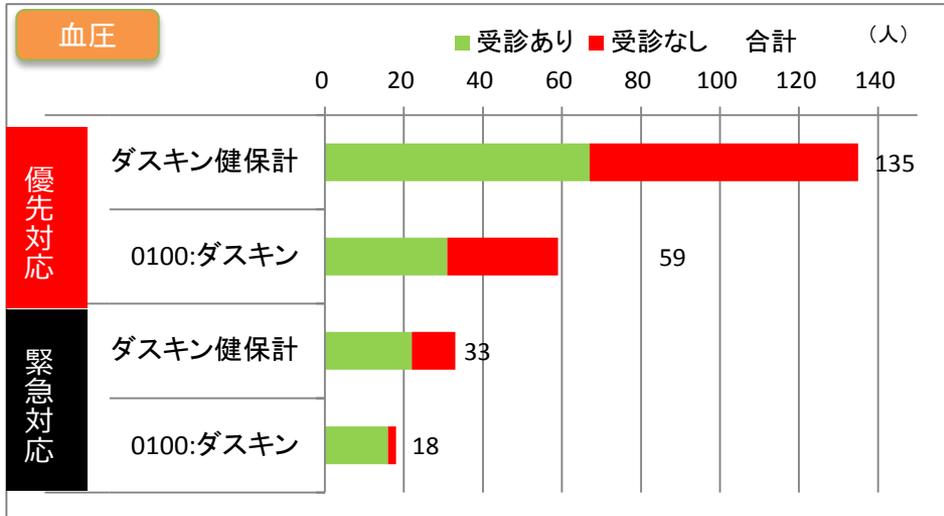
■ 下位3位 ■ 上位3位

H28		定期健診(本人)				ファミリー健診 配偶者・家族(任意継続者)			保健指導 実施率
		39歳以下	40歳以上	新40歳 『H27年度 重疾患 未受診者』	定期健診 全体	39歳以下	40歳以上	ファミリー健診 全体	被保険者 (本人)
ダスキン		97.0%	99.6%	98.2%	98.7%	47.5%	59.6%	57.4%	24.9%
クリーンケア グループ	本部	95.6%	100.0%	97.6%	99.0%	33.3%	64.2%	60.0%	28.6%
	地域	93.4%	100.0%	97.7%	98.2%	38.9%	58.3%	55.6%	21.9%
	直営支店	96.9%	100.0%	100.0%	98.6%	66.7%	67.9%	67.3%	15.4%
生産グループ	本部	100.0%	97.4%	100.0%	98.3%	50.0%	61.5%	60.7%	62.5%
	支部	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	60.0%	25.0%	44.4%	100.0%
	工場	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	48.0%	46.2%	6.3%
フードグループ	本部	97.1%	100.0%	100.0%	99.4%	52.6%	53.3%	53.2%	36.8%
	支部	100.0%	100.0%	95.0%	98.8%	50.0%	61.8%	59.1%	20.8%
	直営店	98.7%	100.0%	100.0%	99.2%	28.6%	60.0%	41.7%	0.0%
レントオール グループ	本部	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	33.3%	50.0%	46.2%	33.3%
	支部	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	33.3%	83.3%	66.7%	20.0%
	直営店	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	33.3%	28.6%	30.0%	14.3%
H&B・US グループ	事業部	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%	42.9%	44.4%	0.0%
ライフケア グループ	本部	100.0%	94.7%	100.0%	97.4%	100.0%	71.4%	80.0%	50.0%
本社グループ	本部	96.7%	98.8%	96.8%	98.2%	46.7%	60.5%	59.0%	23.6%

4.生活習慣病対策

4-1-1.生活習慣病リスク別未受診状況

生活習慣病リスク 緊急対応（ブラック）、優先対応（レッド）別未受診状況は以下のとおり（H28）



生活習慣病
リスク判定
基準値

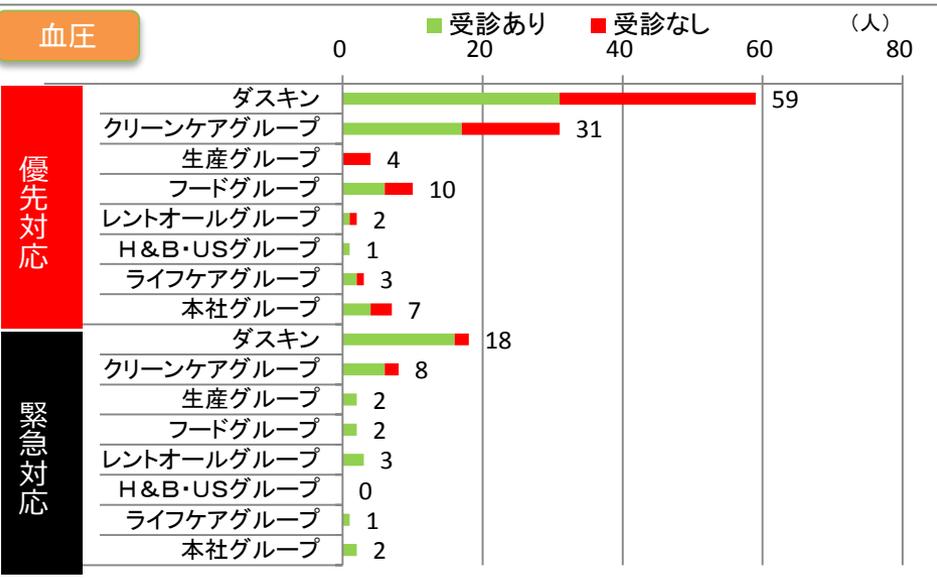
重症化リスク検診項目	受診勧奨 緊急対応者 (ブラックゾーン)	受診勧奨 優先対応者 (レッドゾーン)	受診勧奨者 (イエローゾーン)	保健指導	
血圧	収縮期(mmHg)	≥180	180>~≥160	160>~≥140	140>~≥130
	拡張期(mmHg)	≥110	110>~≥100	100>~≥90	90>~≥85
糖代謝	空腹時血糖(mg/dl)	≥180	180>~≥130	130>~≥126	126>~≥100
	HbA1c(%)	≥8.0	8.0>~≥7.0	7.0>~≥6.5	6.5>~≥5.8
脂質代謝	中性脂肪(mg/dl)	≥1000		1000>~≥300	300>~≥150
	HDLコレステロール(mg/dl)			<35	35<~≤40
	LDLコレステロール(mg/dl)	≥180		180>~≥140	140>~≥120
腎機能	eGFR(ml/min./1.73m2)	<45	45≤~<80		80≤~<90
	尿蛋白	3+	2+		1+/±

4.生活習慣病対策

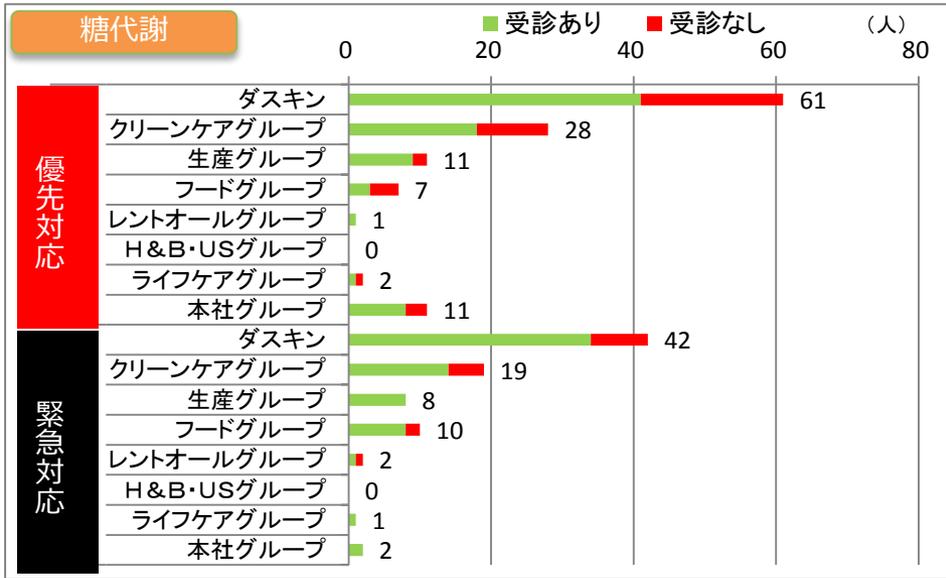
4-1-2.生活習慣病リスク別未受診状況

生活習慣病リスク 緊急対応（ブラック）、優先対応（レッド）別未受診状況は以下のとおり（H28）

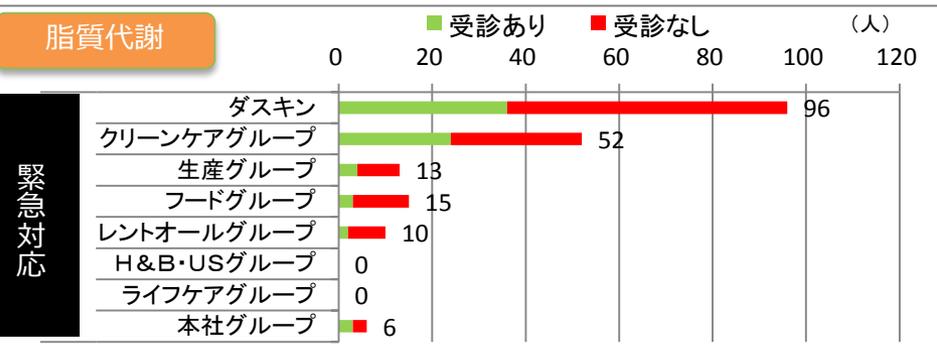
血圧



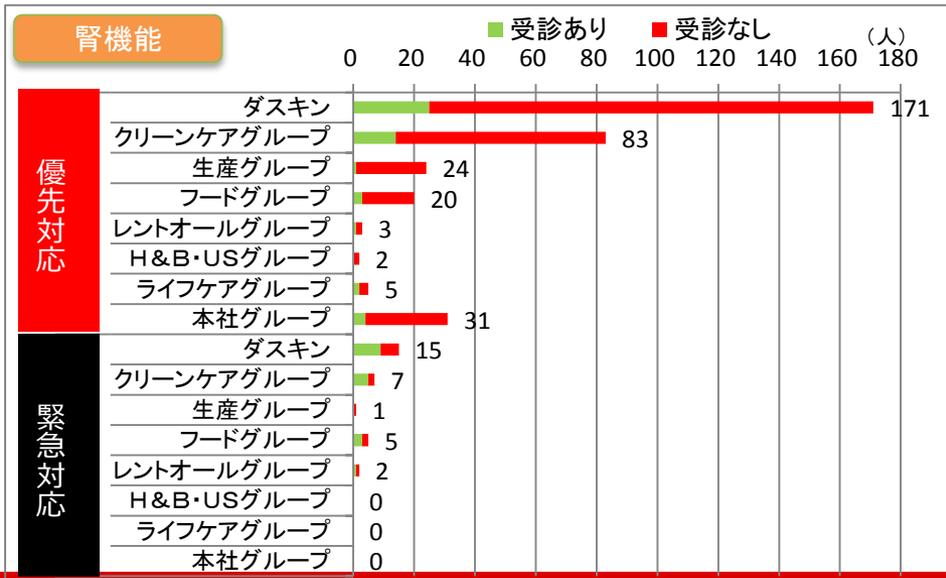
糖代謝



脂質代謝



腎機能



4.生活習慣病対策

4-1-3-1.生活習慣病リスク別未受診状況

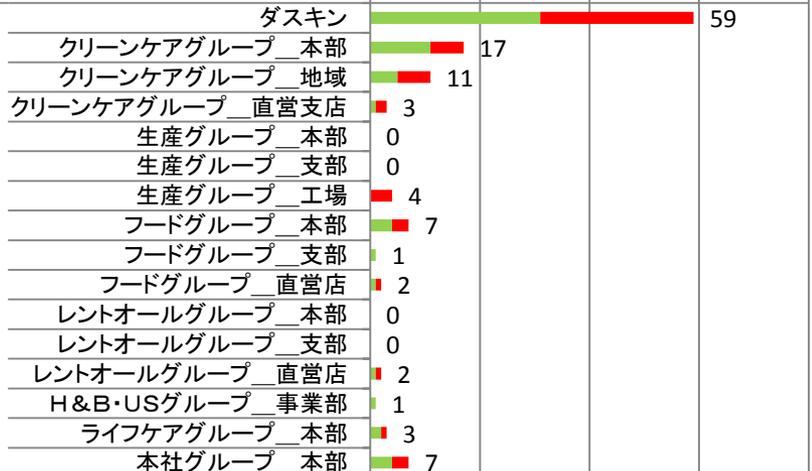
生活習慣病リスク 緊急対応（ブラック）、優先対応（レッド）別未受診状況は以下のとおり（H28）

血圧

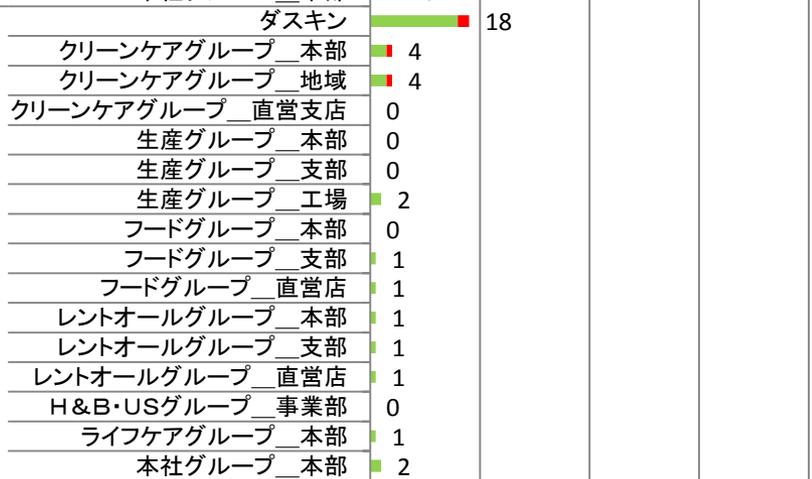
■ 受診あり ■ 受診なし (人)

0 20 40 60 80

優先対応



緊急対応

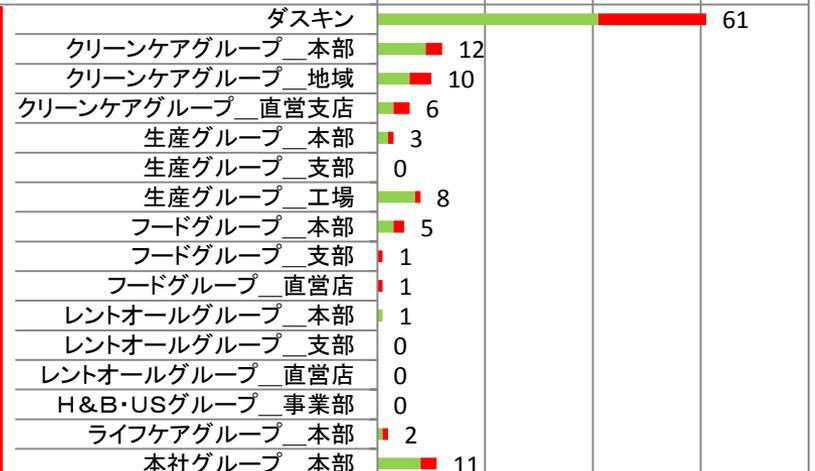


糖代謝

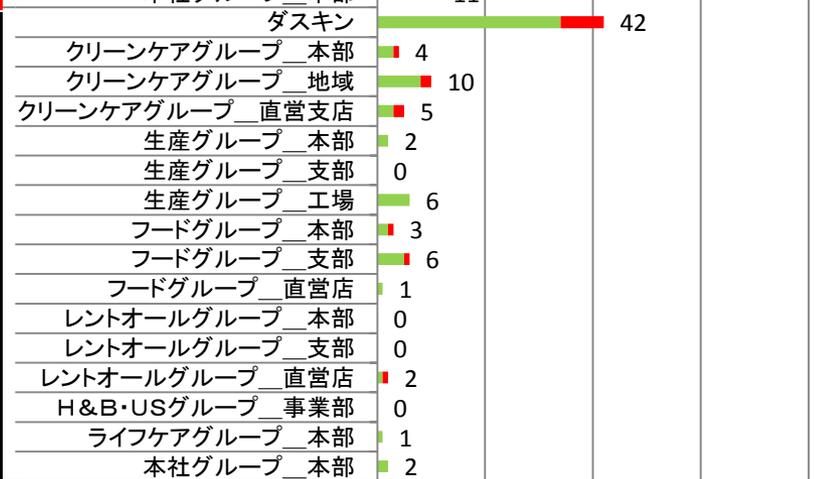
■ 受診あり ■ 受診なし (人)

0 20 40 60 80

優先対応



緊急対応



4.生活習慣病対策

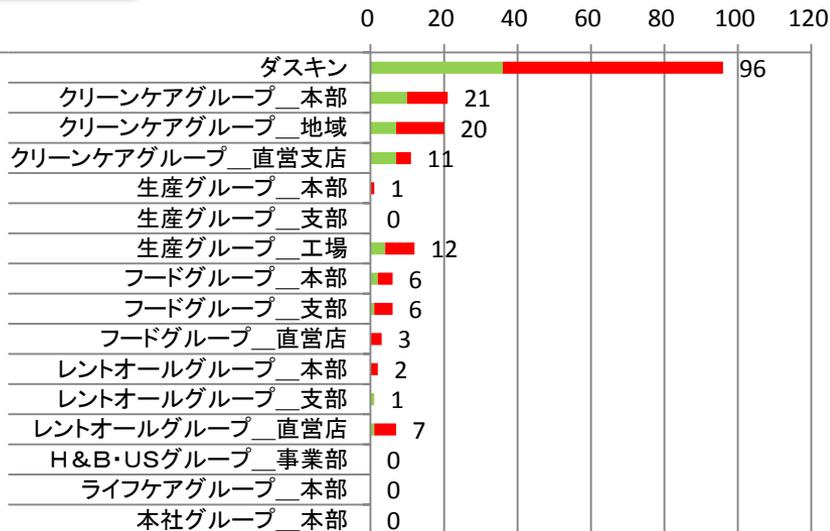
4-1-3-2.生活習慣病リスク別未受診状況

生活習慣病リスク 緊急対応（ブラック）、優先対応（レッド）別未受診状況は以下のとおり（H28）

脂質代謝

■ 受診あり ■ 受診なし (人)

緊急対応

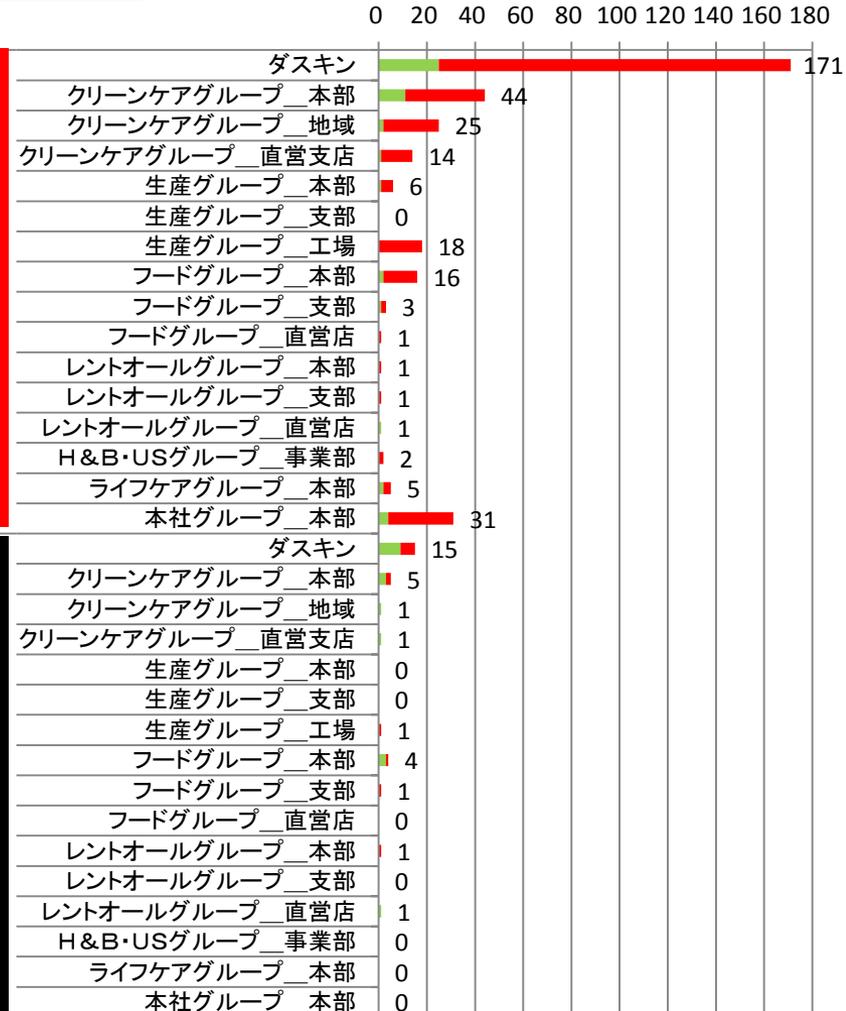


腎機能

■ 受診あり ■ 受診なし (人)

優先対応

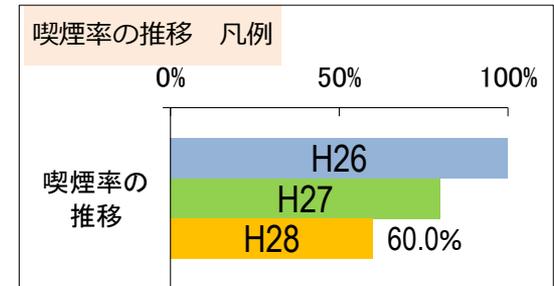
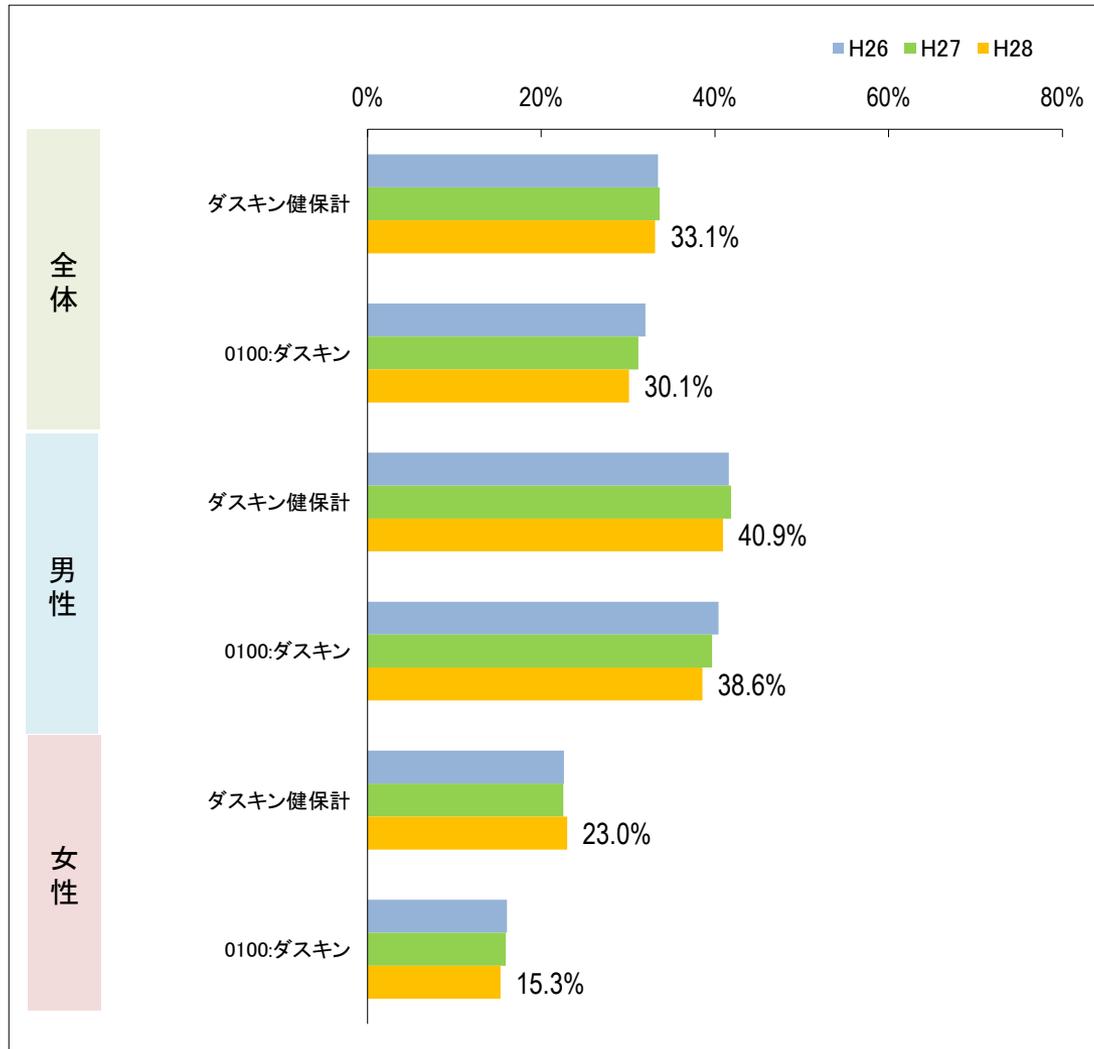
緊急対応



4.生活習慣病対策

4-2-1.喫煙率の経年推移

喫煙率の経年推移（H26～H28）は以下のとおり



参考	全国平均
男性	36.1%
女性	11.5%

全国平均出典：
「H26年度特定健診の「問診回答」に関する調査」(健康
保険組合連合会、平成28年8月実施)

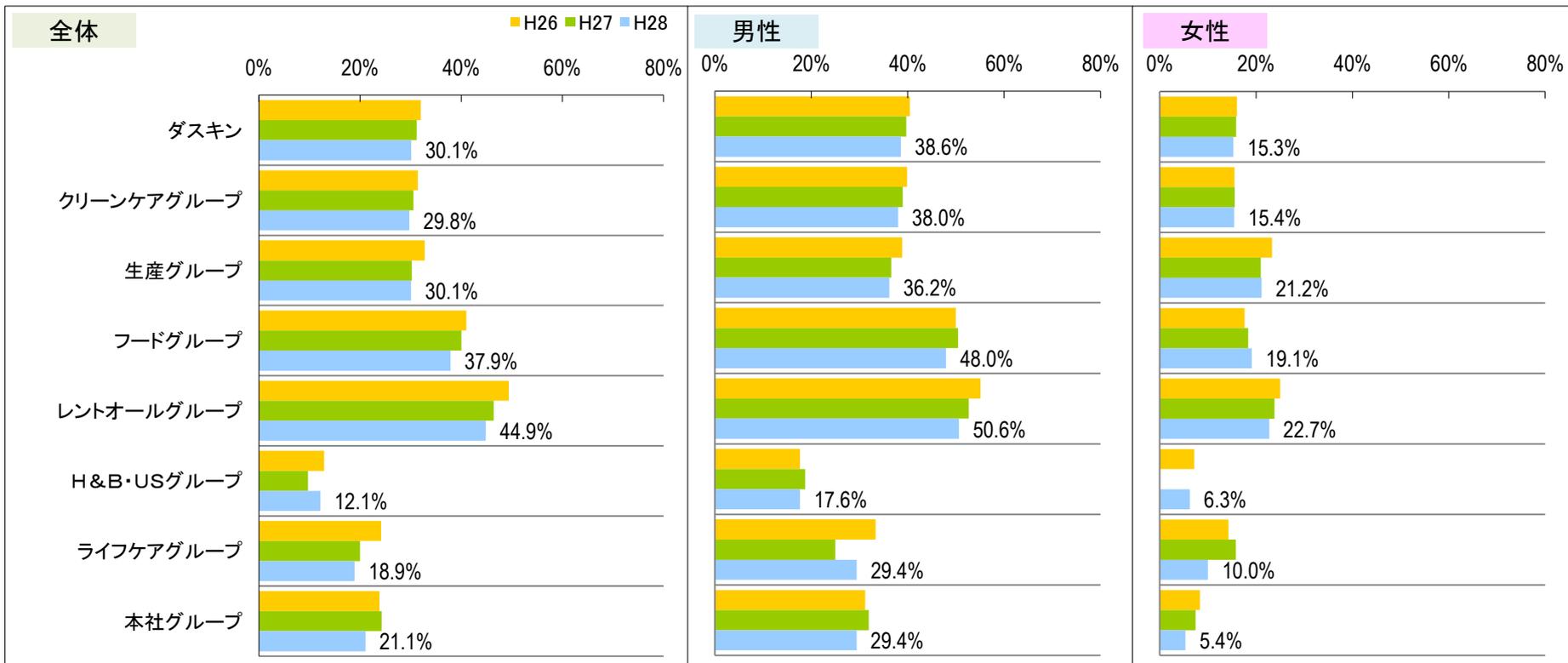
4.生活習慣病対策

4-2-2.喫煙率の経年推移

参考	全国平均
男性	36.1%
女性	11.5%

全国平均出典：
「H26年度特定健診の「問診回答」に関する調査」(健康保険組合連合会、平成28年8月実施)

喫煙率の経年推移（H26～H28）は以下のとおり



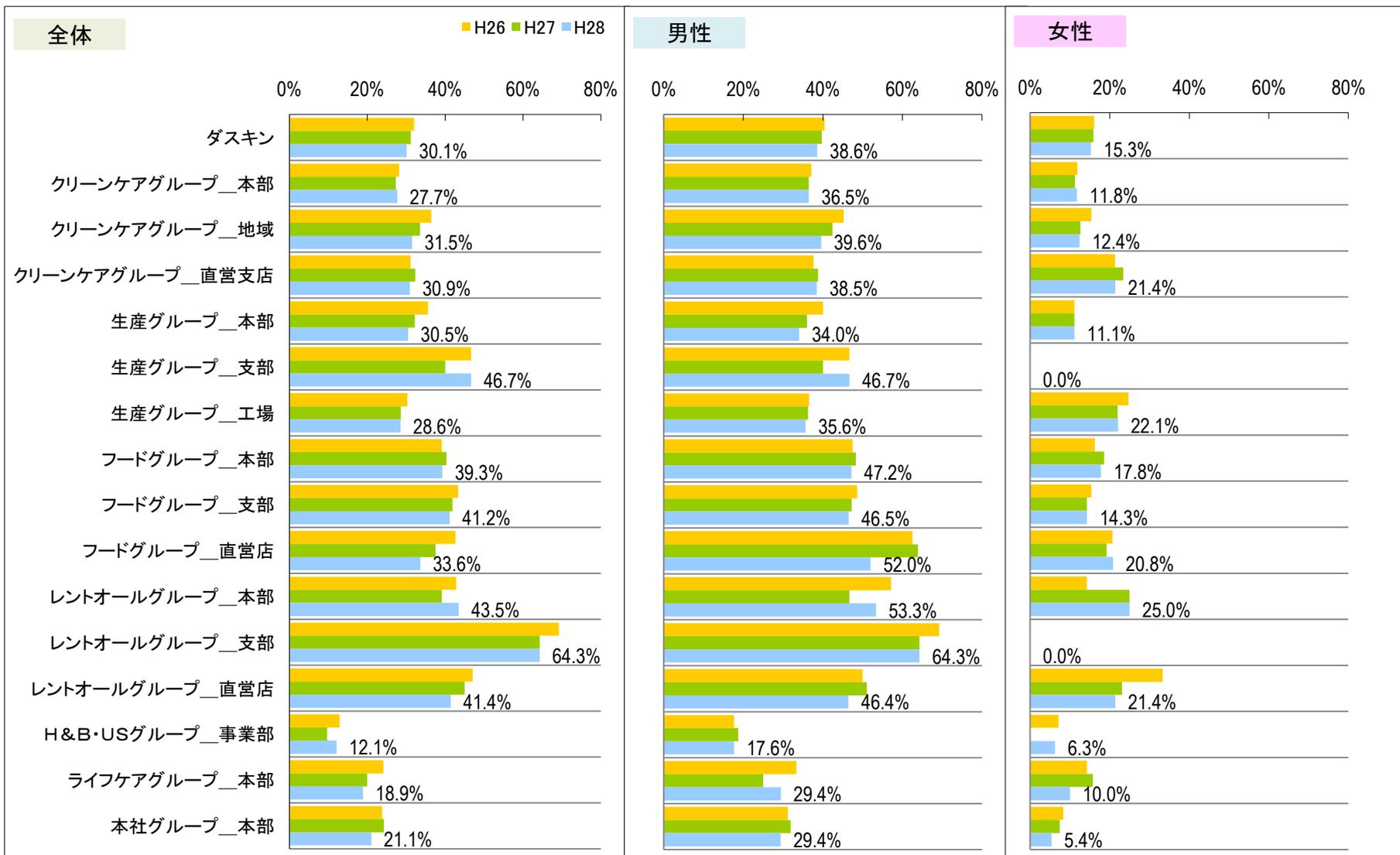
4.生活習慣病対策

4-2-3.喫煙率の経年推移

参考	全国平均
男性	36.1%
女性	11.5%

全国平均出典：
「H26年度特定健診の「問診回答」に関する調査」(健康保険組合連合会、平成28年8月実施)

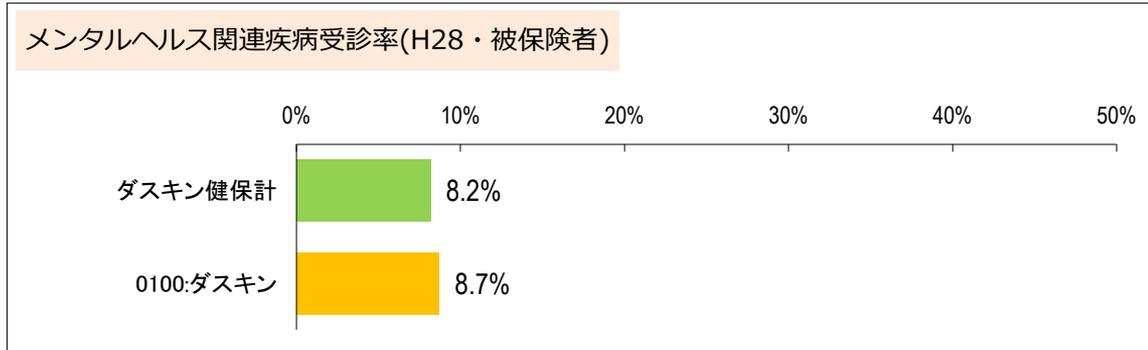
喫煙率の経年推移 (H26~H28) は以下のとおり



5.メンタルヘルス不調の改善

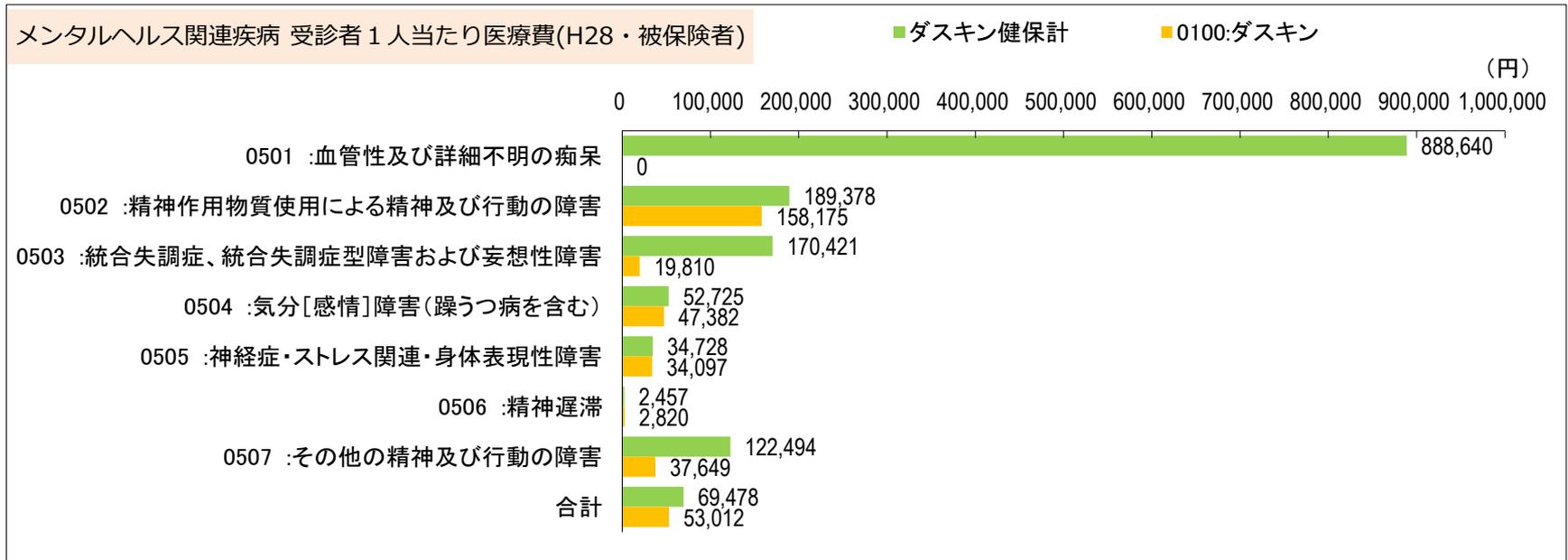
5-1-1.メンタルヘルス系疾患の受診率

メンタルヘルス系疾患の受診率、1人当たり医療費は以下のとおり



※メンタルヘルス系関連疾患受診率は、被保険者のうち、該当疾患（社会保険表章用疾病分類表より05:精神及び行動の障害（F00～F99））の医療機関受診者の割合を算出しています。

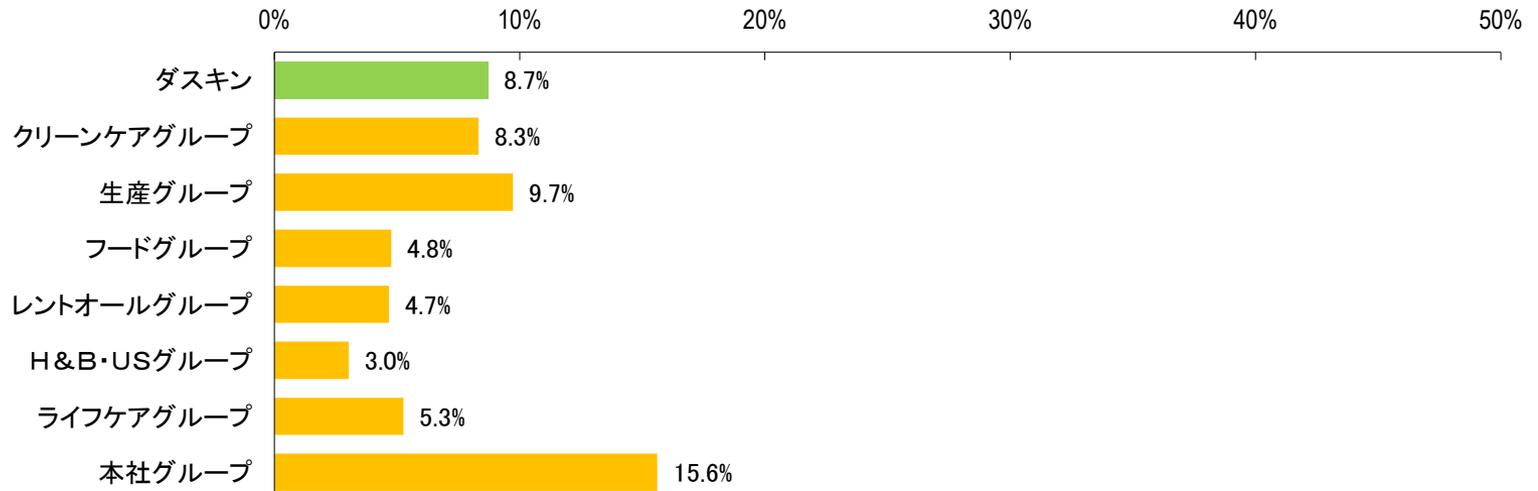
受診者数はP.29に掲載



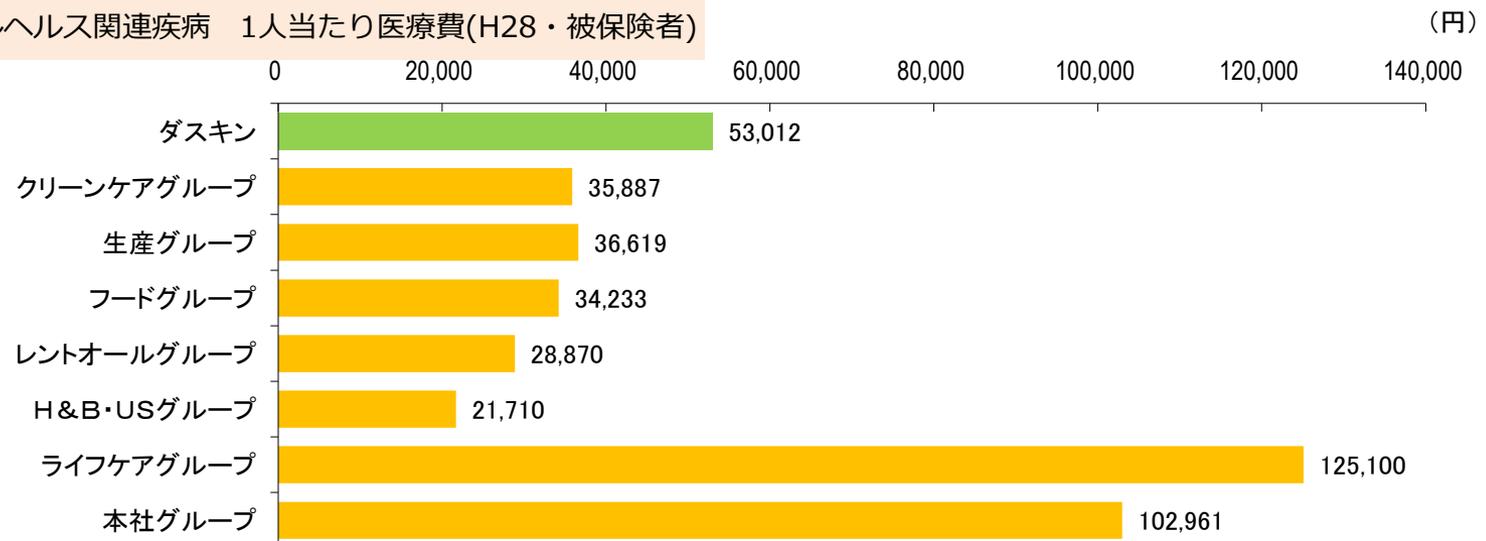
5.メンタルヘルス不調の改善

5-1-2.メンタルヘルス系疾患の受診率

メンタルヘルス関連疾病受診率(H28・被保険者)

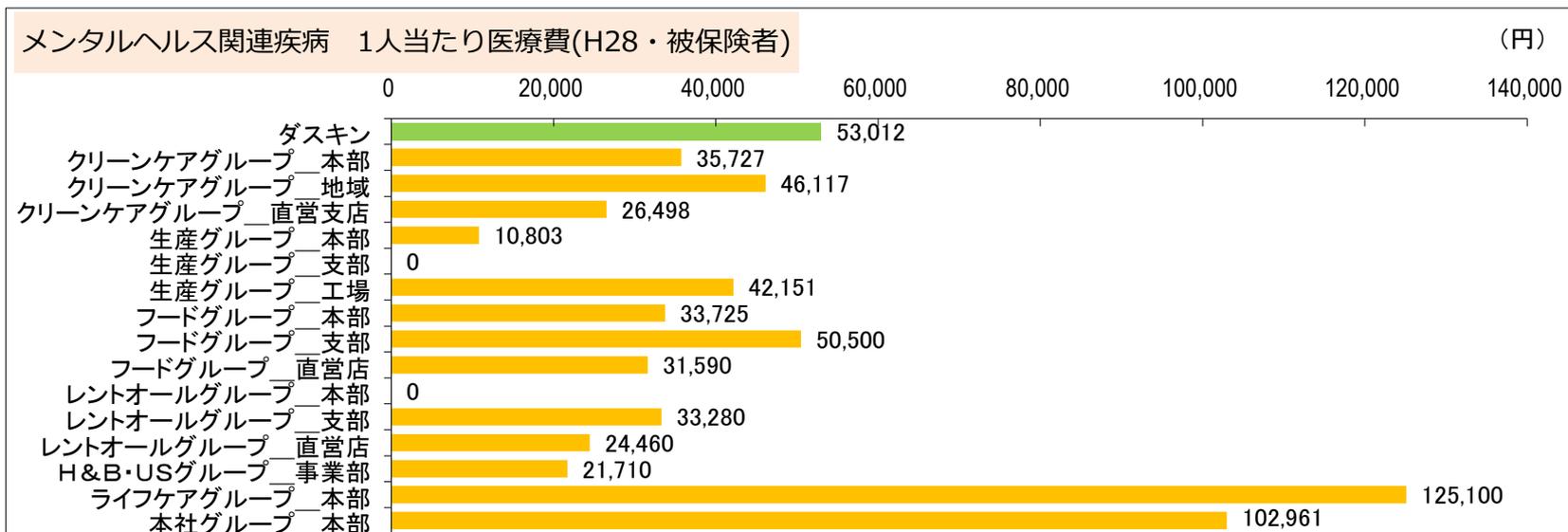
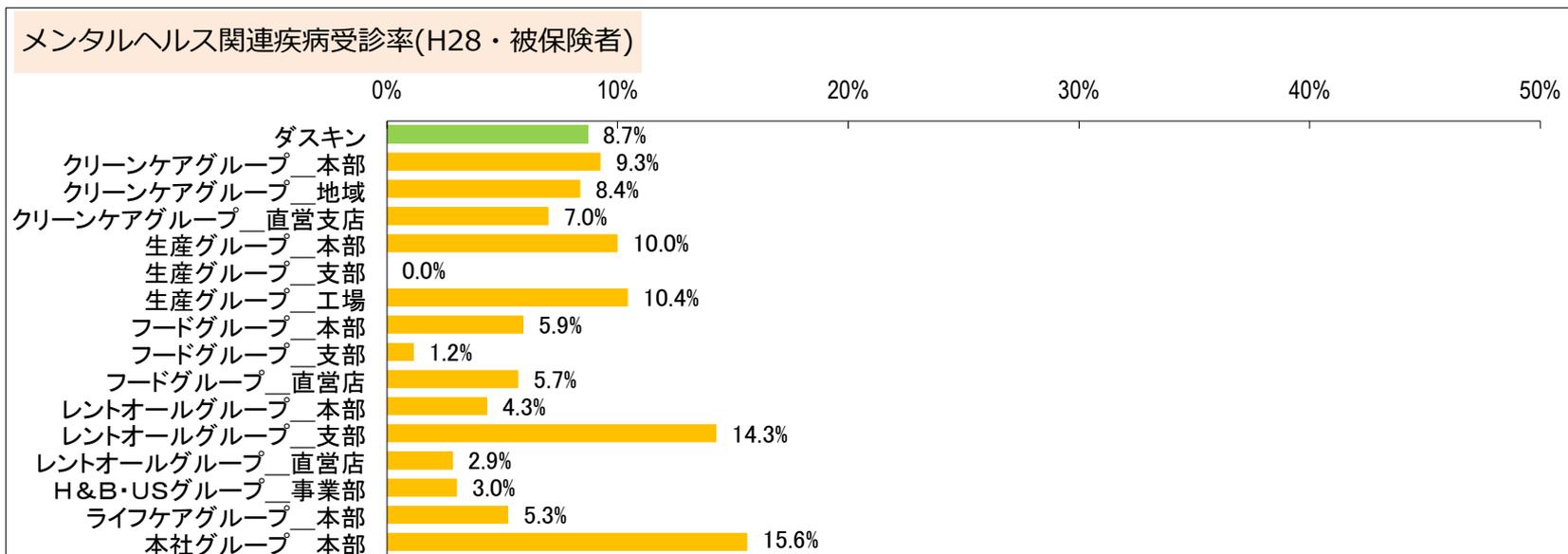


メンタルヘルス関連疾病 1人当たり医療費(H28・被保険者)



5.メンタルヘルス不調の改善

5-1-3.メンタルヘルス系疾患の受診率



5.メンタルヘルス不調の改善

5-2.メンタルヘルス系疾患受診→傷病手当→死亡／退職の状況

メンタルヘルス系疾患受診→傷病手当→死亡／退職の推移は以下のとおり

(人)

	ダスキン健保計		0100:ダスキン	
	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規
05:精神及び行動の障害	436	(186)	204	(96)



(人)

内訳	ダスキン健保計		0100:ダスキン	
	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規
0501 :血管性及び詳細不明の痴呆	1	(1)	(省略)	(省略)
0502 :精神作用物質使用による精神及び行動の障害	33	(21)	22	(15)
0503 :統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害	33	(17)	10	(8)
0504 :気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)	197	(67)	97	(31)
0505 :神経症・ストレス関連・身体表現性障害	278	(104)	129	(53)
0506 :精神遅滞	8	(4)	(省略)	(省略)
0507 :その他の精神及び行動の障害	51	(29)	27	(18)



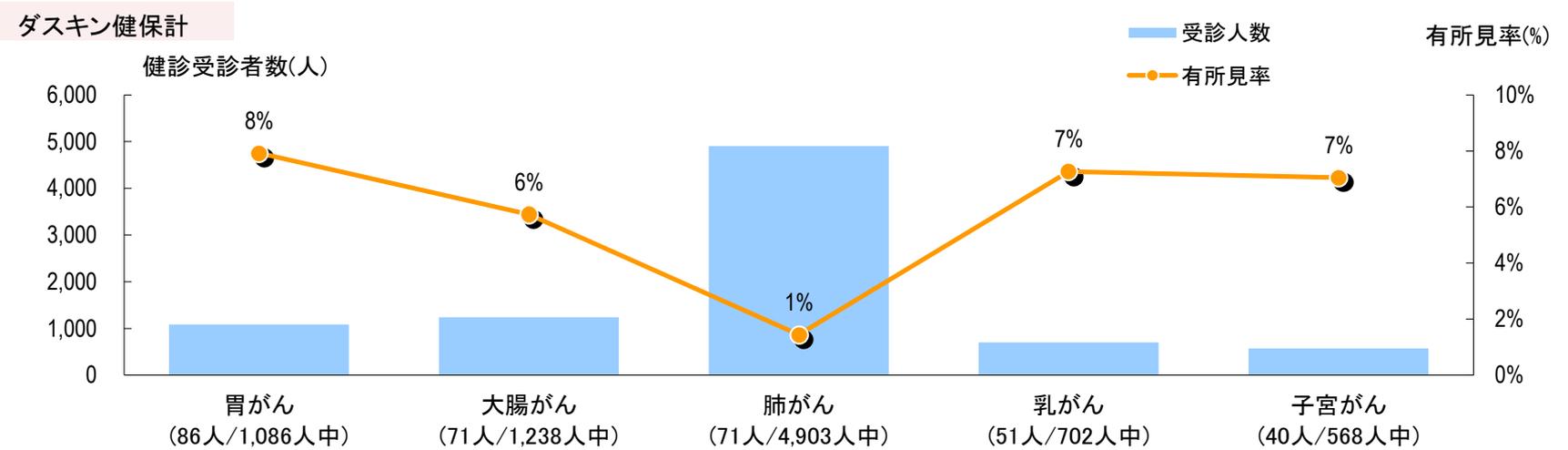
(人)

内訳	ダスキン健保計
メンタルヘルスによる傷病手当金給付人数	29
うち 死亡者	1
うち 退職者	11

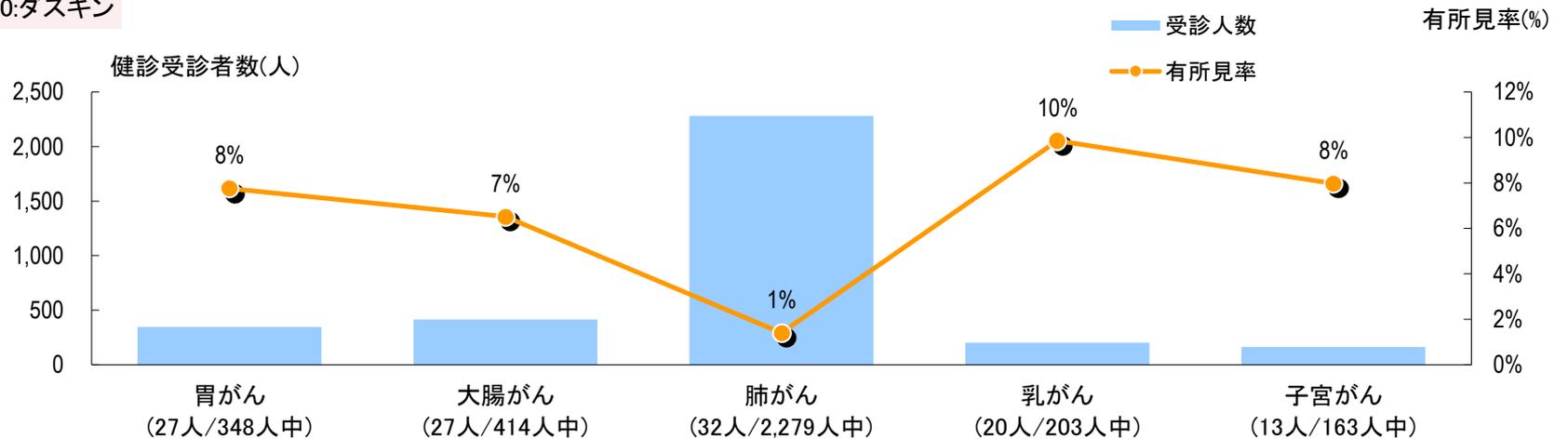
6.がんについて

6-1-1.がん検診受診者数と有所見率（H28）

検診受診者数と有所見者率は以下のとおり



0100:ダスキン



6.がんについて

6-1-2.がん検診受診者数と有所見率（H28 定期健診）

定期健康診断のH28がん検診受診者数と有所見者率は以下のとおり

■ 上位3位(悪い)
■ 下位3位(よい)

H28	胃がん			大腸がん			肺がん			乳がん			子宮がん		
	検診受診人数	有所見者数	有所見率	検診受診人数	有所見者数	有所見率	検診受診人数	有所見者数	有所見率	検診受診人数	有所見者数	有所見率	検診受診人数	有所見者数	有所見率
ダスキン	348	27	7.8%	414	27	6.5%	2,279	32	1.4%	203	20	9.9%	163	13	8.0%
クリーンケアグループ	184	14	7.6%	228	13	5.7%	1,140	19	1.7%	67	5	7.5%	63	8	12.7%
生産グループ	13	0	0.0%	19	2	10.5%	256	5	2.0%	80	6	7.5%	52	3	5.8%
フードグループ	65	3	4.6%	69	5	7.2%	370	2	0.5%	21	6	28.6%	19	1	5.3%
レントオールグループ	25	1	4.0%	27	3	11.1%	122	1	0.8%	5	0	0.0%	5	0	0.0%
H&B・USグループ	1	1	100.0%	0	0	0.0%	18	0	0.0%	1	0	0.0%	1	1	100.0%
ライフケアグループ	10	1	10.0%	10	1	10.0%	36	0	0.0%	8	2	25.0%	6	0	0.0%
本社グループ	48	7	14.6%	59	3	5.1%	319	5	1.6%	20	1	5.0%	16	0	0.0%

6.がんについて

6-1-3.がん検診受診者数と有所見率（H28 定期健診）

定期健康診断のH28がん検診受診者数と有所見者率は以下のとおり

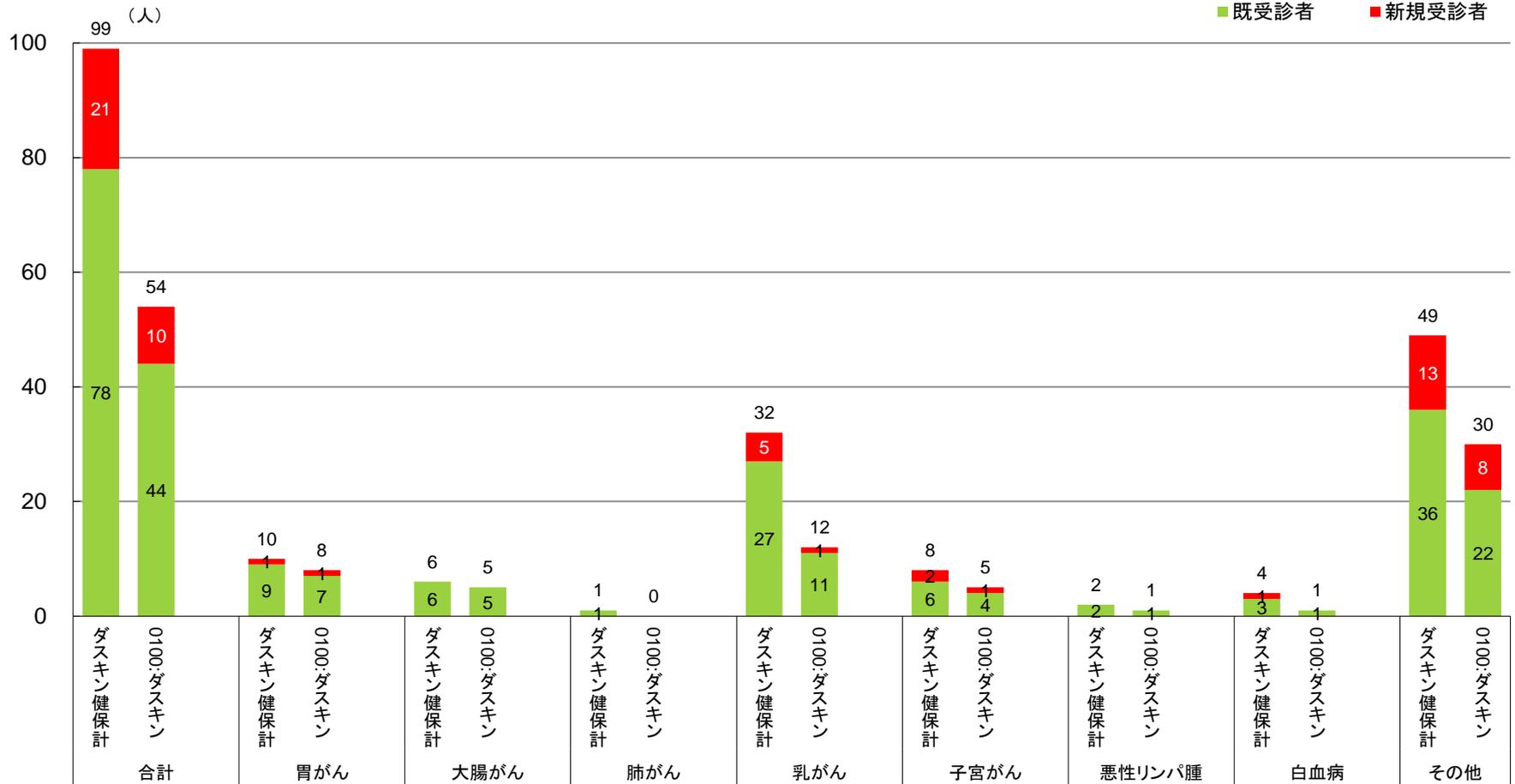
■上位3位(悪い)
■下位3位(よい)

H28	胃がん			大腸がん			肺がん			乳がん			子宮がん			
	検診受診人数	有所見者数	有所見率													
ダスキン	348	27	7.8%	414	27	6.5%	2,279	32	1.4%	203	20	9.9%	163	13	8.0%	
クリーンケアグループ	本部	60	4	6.7%	83	7	8.4%	472	6	1.3%	20	2	10.0%	17	5	29.4%
	地域	79	4	5.1%	92	5	5.4%	324	7	2.2%	27	2	7.4%	27	1	3.7%
	直営支店	45	6	13.3%	53	1	1.9%	344	6	1.7%	20	1	5.0%	19	2	10.5%
生産グループ	本部	2	0	0.0%	3	0	0.0%	59	0	0.0%	6	0	0.0%	4	0	0.0%
	支部	2	0	0.0%	2	0	0.0%	15	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
	工場	9	0	0.0%	14	2	14.3%	182	5	2.7%	74	6	8.1%	48	3	6.3%
フードグループ	本部	23	1	4.3%	27	2	7.4%	166	2	1.2%	7	1	14.3%	6	0	0.0%
	支部	18	2	11.1%	18	2	11.1%	82	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
	直営店	24	0	0.0%	24	1	4.2%	122	0	0.0%	14	5	35.7%	13	1	7.7%
レントオールグループ	本部	3	0	0.0%	3	0	0.0%	23	0	0.0%	1	0	0.0%	1	0	0.0%
	支部	0	0	0.0%	1	0	0.0%	14	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
	直営店	21	1	4.8%	21	1	4.8%	70	1	1.4%	3	0	0.0%	3	0	0.0%
H&B・USグループ	事業部	2	1	50.0%	2	2	100.0%	33	0	0.0%	2	0	0.0%	2	1	50.0%
ライフケアグループ	本部	10	1	10.0%	10	1	10.0%	36	0	0.0%	8	2	25.0%	6	0	0.0%
本社グループ	本部	48	7	14.6%	59	3	5.1%	319	5	1.6%	20	1	5.0%	16	0	0.0%

6.がんについて

6-2-1.新生物治療者数

H28年度の新生物治療者数は以下のとおり



※その他: 良性・その他の部位の悪性新生物を含む

6.がんについて

6-2-2.新生物治療者数

■上位3位(悪い)

H28年度の新生物治療者数は以下のとおり

H28 新生物 治療者数(人)	合計		胃がん		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮がん		悪性リンパ腫		白血病		その他	
	受診 者数	うち 新規																
ダスキン	54	10	8	1	5	0	0	0	12	1	5	1	1	0	1	0	30	8
クリーンケア グループ	30	5	6	1	3	0	0	0	8	1	5	1	1	0	1	0	12	3
生産 グループ	6	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	1
フード グループ	8	2	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6	2
レントオール グループ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H&B・US グループ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ライフケア グループ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本社グループ	10	2	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	8	2

※その他:良性・その他の部位の悪性新生物を含む

6.がんについて

6-2-3.新生物治療者数

■上位3位(悪い)

H28年度の新生物治療者数は以下のとおり

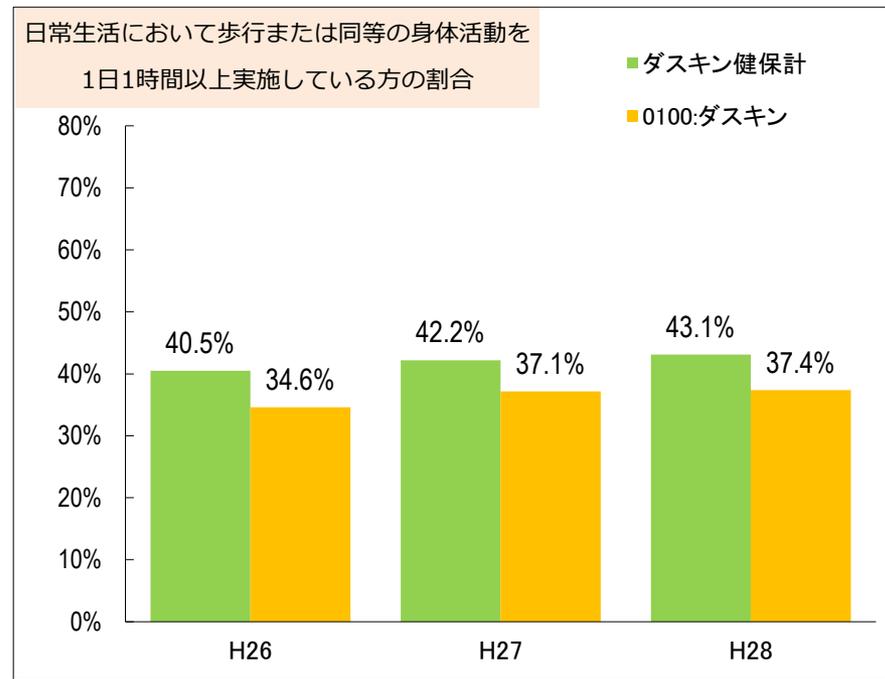
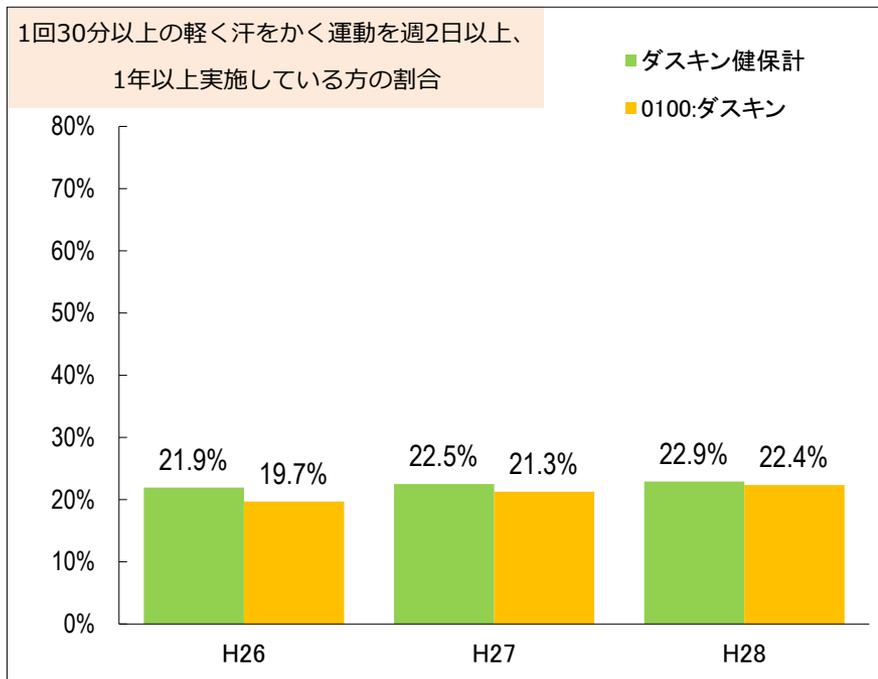
H28 新生物治療者数(人)	合計		胃がん		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮がん		悪性リンパ腫		白血病		その他	
	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規
ダスキン	54	10	8	1	5	0	0	0	12	1	5	1	1	0	1	0	30	8
クリーンケア グループ	本部	11	0	3	0	3	0	0	2	0	1	0	1	0	0	0	5	0
	地域	11	2	2	0	0	0	0	3	1	2	0	0	0	1	0	5	2
	直営 支店	8	3	1	1	0	0	0	3	0	2	1	0	0	0	0	2	1
生産 グループ	本部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	工場	6	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	1
フード グループ	本部	6	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	1
	支部	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	直営店	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
レントオール グループ	本部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	直営店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H&B・US グループ	事業部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ライフケア グループ	本部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本社グループ	本部	10	2	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	8	2

※その他: 良性・その他の部位の悪性新生物を含む

7.健康増進活動

7-1-1.運動の経年推移 (H26~H28)

健康増進活動のうち、運動への取組の経年推移は以下のとおり



	H26	H27	H28
ダスキン健保計	20.0%	19.5%	19.7%
0100:ダスキン	19.7%	21.3%	22.4%

(人)

	H26	H27	H28
ダスキン健保計	1,608	1,588	1,537
0100:ダスキン	417	473	515

	H26	H27	H28
ダスキン健保計	39.0%	38.7%	40.3%
0100:ダスキン	34.6%	37.1%	37.4%

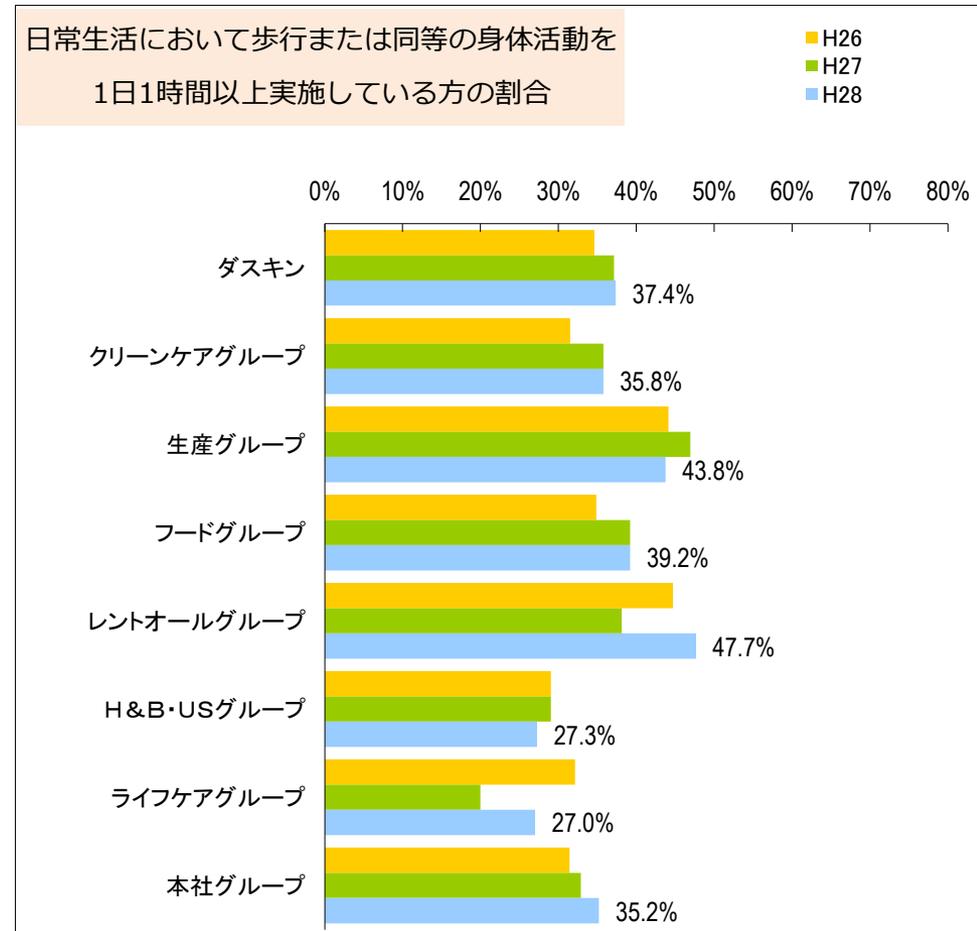
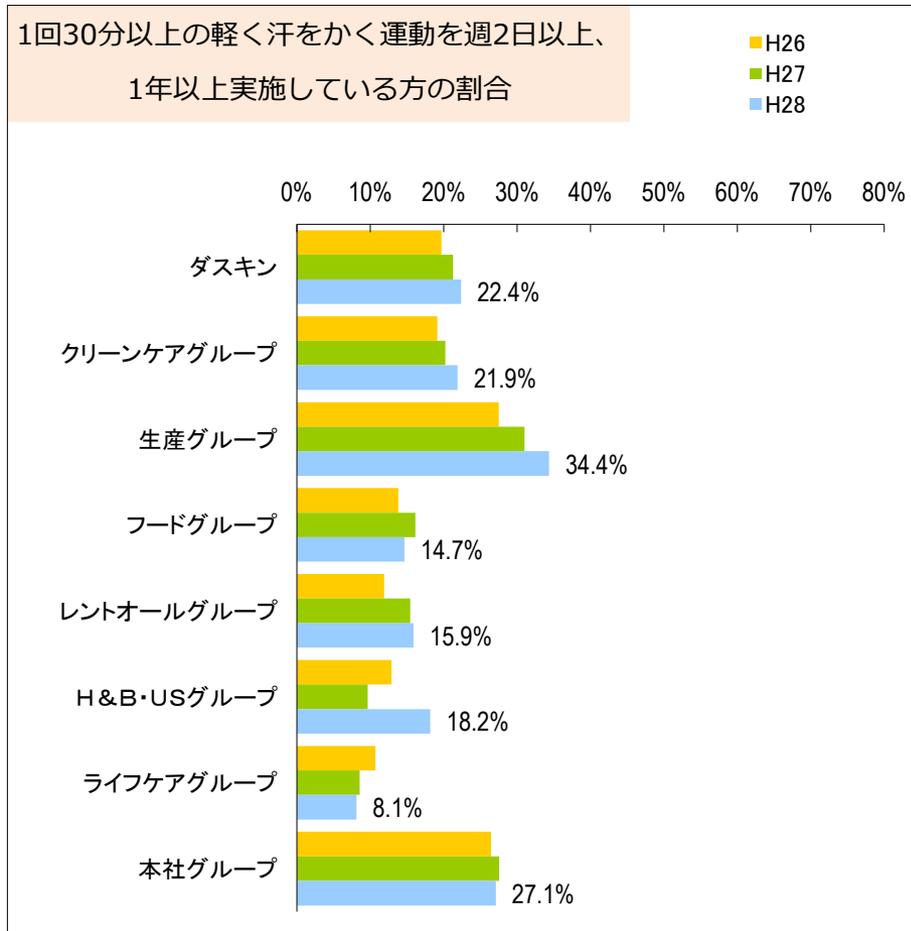
(人)

	H26	H27	H28
ダスキン健保計	3,143	3,147	3,136
0100:ダスキン	734	825	860

7.健康増進活動

7-1-2.運動の経年推移 (H26~H28)

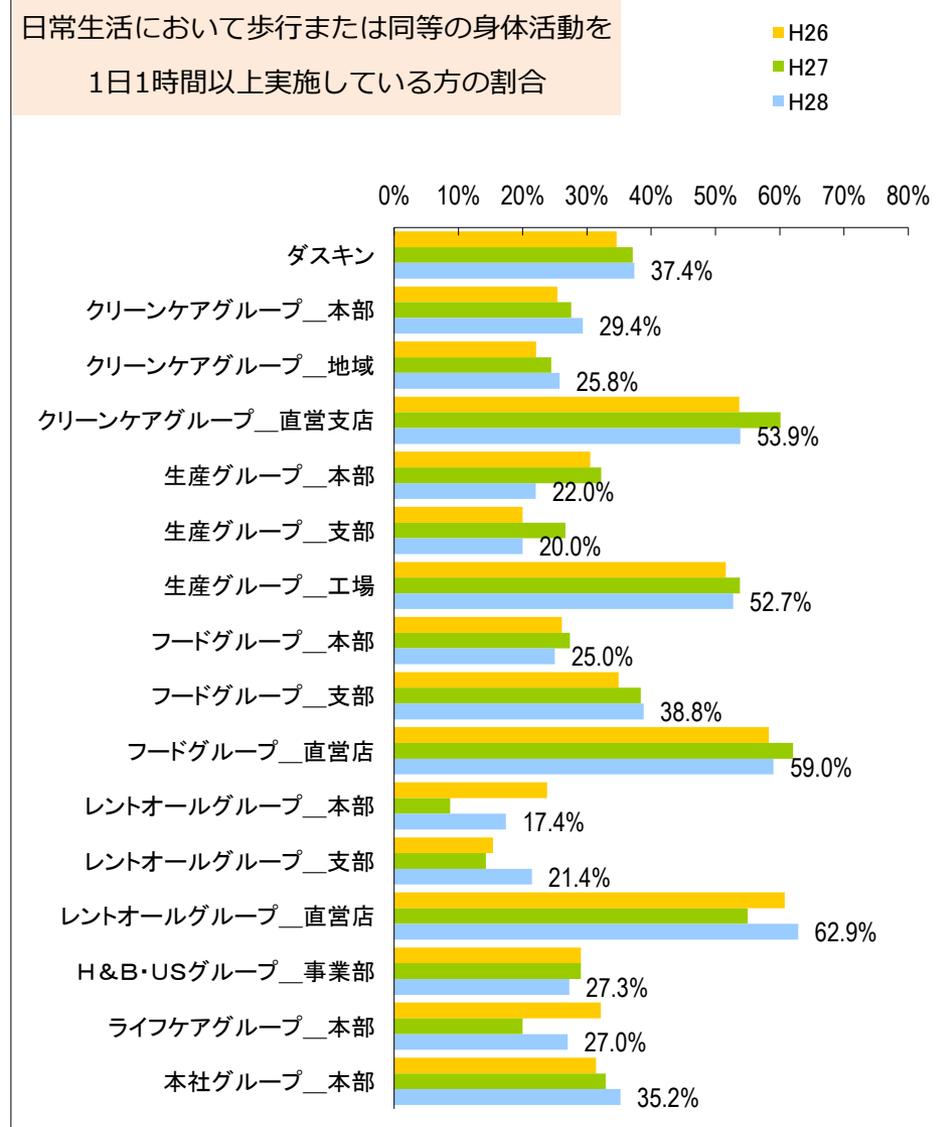
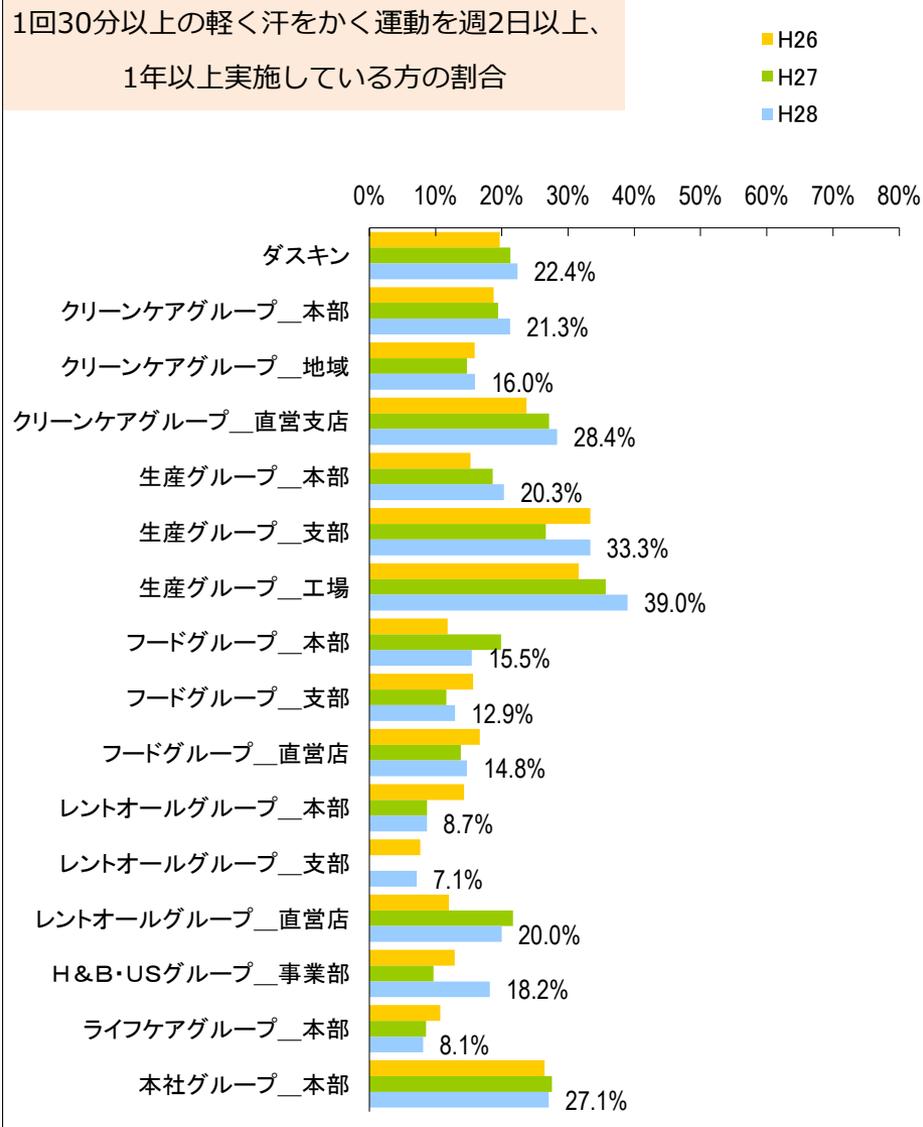
健康増進活動のうち、運動への取組の経年推移は以下のとおり



7.健康増進活動

7-1-3.運動の経年推移 (H26~H28)

健康増進活動のうち、運動への取組の経年推移は以下のとおり



コラボヘルス実施例

所属長 様

平成 29 年 3 月 3 1 日

株式会社ダスキン
専務取締役 鶴見 明久
ダスキン健康保険組合
理事長 内藤 秀幸

働きさんの健康支援ご協力をお願い

合掌 いつも心温まるお力添えをいただきありがとうございます。

皆様ご承知のとおり、平成 29 年 2 月 21 日、株式会社ダスキンは、経済産業省主催の「健康経営優良法人(ホワイト500)」に認定されました。平成 30 年度は関係会社も含めて、健康経営優良法人の認定に向けて取り組んでまいります。

定期健康診断の結果では、脂質異常症や高血圧症、糖尿病、肥満症など脳・心臓疾患等につながる所見を有する働きさんの割合が増加傾向にあります。また、社会的には業務上の事由によって脳・心臓疾患を発症し、突然死等の重大な事態に至る「過労死」等の事案が増加する傾向にあり、問題となっています。

このような状況の中で、働きさんが職業生活の全期間を通して健康で働くことができるようにするためには、事業主(会社)が働きさんの健康状態を的確に把握し、健康診断の結果に基づき医学的見地を踏まえ、働きさんの健康管理を適切に実施することが不可欠です。

労働安全衛生法第 66 条の 5 では、事業主(会社)に対して、健康診断の結果に基づき、産業医の意見を十分勘案し当該働きさんの実情を考慮して、有所見者に適切な措置を講じることを義務付けています。

また、厚生労働省は、「健康診断結果に基づき事業者が講ずべき措置に関する指針」(平成 20 年 1 月 31 日付け基発第 0131001 号)を公表し、就業上の措置の決定・実施の手順と留意事項について示し「高齢者の医療の確保に関する法律(平成 20 年 4 月)」により、健康保険組合に特定保健指導の実施が義務づけられています。

働きさんの健康維持・増進に取り組み、生きがいのある心豊かな生活の実現のためにも、事業主(会社)と健康保険組合の協力のもと、働きさんへの健康支援を実施してまいります。

本来、就業時間中に保健指導等の健康支援を受けた時間は業務ではありませんが、勤務したとみなします。また、健康支援該当者から相談を受けた場合は、特段の理由がない限り、健康支援を受けるように、ご指導の程よろしくお願いいたします。

ありがとうございます。合掌

■ 定期健康診断の健診結果に基づく、健康支援プログラム

- 特定保健指導(生活習慣改善プログラム)
- 糖尿病性腎症・慢性腎不全 重症化予防プログラム
- 心・血管疾患 発症予防プログラム

■ 本件にご不明な点がございましたら、ダスキン健康保険組合まで、ご連絡をお願いいたします。

Phone 06-6821-5095

株式会社ダスキン
専務取締役 鶴見 明久
ダスキン健康保険組合
理事長 内藤 秀幸

皆様ご承知のとおり、平成29年2月21日、株式会社ダスキンは、経済産業省主催の「健康経営優良法人(ホワイト500)」に認定されました。平成30年度は関係会社も含めて、健康経営優良法人の認定に向けて取り組んでまいります。

本来、就業時間中に保健指導等の健康支援を受けた時間は業務ではありませんが、勤務したとみなします。また、健康支援該当者から相談を受けた場合は、特段の理由がない限り、健康支援を受けるように、ご指導の程よろしくお願いいたします。

働きさんの健康維持・増進に取り組み、生きがいのある心豊かな生活の実現のためにも、事業主(会社)と健康保険組合の協力のもと、働きさんへの健康支援を実施してまいります。

- 定期健康診断の健診結果に基づく、健康支援プログラム
- 特定保健指導(生活習慣改善プログラム)
- 糖尿病性腎症・慢性腎不全 重症化予防プログラム
- 心・血管疾患 発症予防プログラム